

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	ビジネス実践力	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 講義を通して、社会人になるうえでの基礎力となる自己管理能力・協調行動力・IT活用力・海外行動力に関する基礎知識を幅広く身につけることを目的とする。</p> <p>【概要】 社会人に求められる基礎能力をそれぞれの状況に応じ体系的に学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 自己管理能力、協調行動力、IT活用力、海外行動力の重要性を理解する。</p> <p>2. 学習で学んだ知識を生活の中で実践する。</p> <p>3. 自己管理能力検定・協調行動力検定・IT活用力検定・海外行動力検定に合格する。</p>				
授業内容	回 01：自己管理能力とは 02：社会人基礎力について 03：自己考察/自分流計画シートの書き方 04：ウィークリーページの使い方/マンスリーシートの使い方 05：個人生活と社会生活等 06：形成者としての行動センス等 07：コミュニケーション/身だしなみ等 08：行動と時間/就業規則等 09：タブレット端末の環境設定 10：アプリケーションソフトの活用 11：クラウドサービスとの連携 12：情報セキュリティ/情報モラル 13：海外行動 14：国際通貨 15：基本英会話	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	名古屋大原学園 自己管理能力検定テキスト・協調行動力検定テキスト・IT活用力検定テキスト・海外行動力検定テキスト				
成績基準	検定試験の結果 80%出席率 20% 計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	社会科学 I	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	2		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して政治の役割を学び、憲法を中心とした法律の基礎知識を習得する。</p> <p>【概要】 日本国憲法と政治との関わりを学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 基本的人権の条文規定及び判例知識を身につける。</p> <p>2. 統治機構の権限・役割に関する基礎知識を身につける。</p> <p>3. 学習を通じて国内政治や海外事情に関心を持つ。</p>				
授業内容	回 01：政治の基本概念① 02：政治の基本概念② 03：政治制度論① 04：政治制度論② 05：政治過程論① 06：政治過程論② 07：日本国憲法の特徴① 08：日本国憲法の特徴② 09：基本的人権総論① 10：基本的人権総論② 11：包括的基本権① 12：包括的基本権② 13：平等権① 14：平等権② 15：自由権①	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 政治				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	社会科学Ⅳ	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して政治の役割を学び、憲法を中心とした法律の基礎知識を習得する。</p> <p>【概要】 日本国憲法と政治との関わりを学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 基本的人権の条文規定及び判例知識を身につける。</p> <p>2. 統治機構の権限・役割に関する基礎知識を身につける。</p> <p>3. 学習を通じて国内政治や海外事情に関心を持つ。</p>				
授業内容	回 01：自由権② 02：社会権① 03：社会権② 04：能動的権利と受益権① 05：能動的権利と受益権② 06：国会の機構と運営① 07：国会の機構と運営② 08：内閣の機構と運営① 09：内閣の機構と運営② 10：裁判所の機構と運営① 11：裁判所の機構と運営② 12：地方自治① 13：地方自治② 14：基礎法学① 15：基礎法学②	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 政治				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	社会科学Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	2		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して経済の仕組みを学び、現代社会に関する基礎知識や、分析力を習得する。</p> <p>【概要】 世の中の経済活動について体系的に学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 経済社会や経済史についての知識を身につける。</p> <p>2. 経済社会や経済史について説明ができる。</p> <p>3. 現代社会に関する基礎的な分析力を身につける。</p>				
授業内容	回 01：経済社会の変容と経済体制① 02：経済社会の変容と経済体制② 03：現代の企業① 04：現代の企業② 05：市場メカニズム① 06：市場メカニズム② 07：市場の失敗① 08：市場の失敗② 09：国民所得① 10：国民所得② 11：経済成長と景気循環① 12：経済成長と景気循環② 13：通貨制度① 14：通貨制度② 15：金融政策①	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 経済				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	社会科学V	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して経済の仕組みを学び、現代社会に関する基礎知識や、分析力を習得する。</p> <p>【概要】 世の中の経済活動について体系的に学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 経済社会や経済史についての知識を身につける。</p> <p>2. 経済社会や経済史について説明ができる。</p> <p>3. 現代社会に関する基礎的な分析力を身につける。</p>				
授業内容	回 01：金融政策② 02：財政制度① 03：財政制度② 04：財政政策① 05：財政政策② 06：貿易と外国為替① 07：貿易と外国為替② 08：日本経済①石油危機まで① 09：日本経済①石油危機まで② 10：日本経済②石油危機後① 11：日本経済②石油危機後② 12：国際通貨・金融体制① 13：国際通貨・金融体制② 14：地域的経済統合① 15：地域的経済統合②	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 経済				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	社会科学Ⅲ	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通しての世の中の諸問題を学び、現代社会に関する基礎知識や分析力を習得する。</p> <p>【概要】 現代社会について体系的に学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 社会理論や社会問題についての知識を身につける。</p> <p>2. 社会理論や社会問題について説明ができる。</p> <p>3. 現代社会に関する基礎的な分析力を身につける。</p>				
授業内容	回 01：社会集団・社会変動 02：現代社会・パーソナリティ 03：労働法規 04：日本の労働状況 05：社会保障制度 06：社会保障の状況 07：日本の環境問題 08：地球環境問題 09：国際社会と国際法 10：国際機関 11：国際情勢 12：消費者保護 13：医療・健康問題 14：社会不安・教育問題 15：科学技術・職業・農業	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 社会				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	社会科学演習 I	授業形態	演習	区分	選択
年次	2	時期	1		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 演習を通して、社会科学の基礎講義を通じて得た知識のアウトプットを行う。</p> <p>【概要】 模擬問題を利用した演習講義。</p>				
到達目標	<p>1. 政治分野の基本知識を身につける。 2. 経済分野の基本知識を身につける。 3. 現代社会分野の基本知識を身につける。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：政治制度論演習① 02：政治過程論演習② 03：明治憲法と日本国憲法の相違点演習① 04：包括的基本権演習① 05：自由権演習① 06：社会権演習① 07：統治機構演習① 08：統治機構演習② 09：現代の企業演習① 10：市場メカニズム演習① 11：国民所得演習① 12：景気循環演習① 13：通貨制度演習① 14：金融政策演習① 15：財政制度・政策演習①</p>		<p>回</p> <p>16：政治制度論演習③ 17：政治過程論演習④ 18：明治憲法と日本国憲法の相違点演習② 19：包括的基本権演習② 20：自由権演習② 21：社会権演習② 22：統治機構演習③ 23：統治機構演習④ 24：現代の企業演習② 25：市場メカニズム演習② 26：国民所得演習② 27：景気循環演習② 28：通貨制度演習② 29：金融政策演習② 30：財政制度・政策演習②</p>		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座答案練習問題				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の 内容	答案練習で出題された範囲の見直し、復習。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	社会科学演習Ⅱ	授業形態	演習	区分	選択
年次	2	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 演習を通して、社会科学の基礎講義を通じて得た知識のアウトプットを行う。</p> <p>【概要】 模擬問題を利用した演習講義。</p>				
到達目標	<p>1. 政治分野の基本知識を身につける。 2. 経済分野の基本知識を身につける。 3. 現代社会分野の基本知識を身につける。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：外国為替演習① 02：日本経済演習① 03：国際通貨・金融体制演習① 04：地域的経済統合演習① 05：労働法規演習① 06：労働状況演習① 07：社会保障制度演習① 08：社会保障制度演習② 09：環境問題演習① 10：環境問題演習② 11：国際機関演習① 12：国際情勢演習① 13：消費者保護演習① 14：医療・健康問題演習① 15：科学技術・職業・農業演習①</p>		<p>回</p> <p>16：外国為替演習② 17：日本経済演習② 18：国際通貨・金融体制演習② 19：地域的経済統合演習② 20：労働法規演習② 21：労働状況演習② 22：社会保障制度演習③ 23：社会保障制度演習④ 24：環境問題演習③ 25：環境問題演習④ 26：国際機関演習② 27：国際情勢演習② 28：消費者保護演習② 29：医療・健康問題演習② 30：科学技術・職業・農業演習②</p>		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座答案練習問題				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の 内容	答案練習で出題された範囲の見直し、復習。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	自然科学 I	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	2		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。</p> <p>【概要】 細胞や遺伝子のしくみを学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 動物や植物についての知識を身につける。 2. 生態系の成り立ちについて説明ができる。 3. 科学的な見方、考え方を身につける。</p>				
授業内容	回 01：細胞と細胞膜のはたらき 02：染色体と細胞分裂 03：酵素・呼吸 04：同化作用・消化作用 05：生殖と発生 06：メンデルの法則 07：染色体と遺伝現象 08：遺伝子の本体と異変 09：神経系とそのはたらき 10：刺激の受容と反応 11：循環系・防衛反応 12：肝臓・腎臓・ホルモン 13：動植物の調節 14：生物の集団 15：生物の進化と系統	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 生物				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	自然科学Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 講義を通して日常生活や社会との関連を図りながら地球や地球を取り巻く環境への関心を高め、地学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。</p> <p>【概要】 地球や地球を取り巻く環境、宇宙について体系的に学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 地球や地球を取り巻く環境についての知識を身につける。 2. 地球や地球を取り巻く環境について説明ができる。 3. 科学的な見方、考え方を身につける。</p>				
授業内容	回 01：地球の形と大きさについて 02：プレートテクトニクスについて 03：地震について 04：火成岩について 05：堆積岩・変成岩について 06：大気圏について 07：断熱変化について 08：風について 09：高気圧、低気圧、前線について 10：日本の四季の特徴について 11：地球の自転、公転について 12：日周運動、年周運動について 13：惑星について 14：惑星現象について 15：恒星について	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 地学				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	自然科学Ⅲ	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 講義を通して日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、化学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。</p> <p>【概要】 物質とその変化について体系的に学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 物質とその変化についての知識を身につける。 2. 物質とその変化について説明ができる。 3. 科学的な見方、考え方を身につける。</p>				
授業内容	回 01：周期表、物質の分類について 02：化学の基本法則、原子の構造 03：物質の量、化学結合 04：状態変化 05：気体の性質 06：液体の性質 07：コロイド 08：熱の種類、化学平衡 09：酸・塩基、中和 10：酸化還元 11：イオン化傾向 12：電気分解 13：無機化合物の性質 14：有機化合物の性質 15：生活環境の化学	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 化学				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	自然科学Ⅳ	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。</p> <p>【概要】 物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、物理学の基本的な概念や原理・法則を体系的に学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 物理の基本的な概念や原理・法則を身につける。 2. 物理の基本的な概念や原理・法則を説明できる。 3. 科学的な見方、考え方を身につける。</p>				
授業内容	回 01：運動の表現 02：重力下での運動 03：力のつり合い、摩擦力 04：浮力、弾性力 05：滑車、モーメント 06：運動方程式 07：仕事 08：エネルギー 09：運動量 10：熱 11：波動 12：電流と電圧 13：電圧、コンデンサー 14：電気と磁界 15：原子核崩壊	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 物理				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	自然科学V	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 講義を通して、数学における基本的な概念や原理・法則の体系的な理解を深め、数学のよさを認識し、それらを積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断する態度を育てる。</p> <p>【概要】 数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 数学の基本的な概念や原理・法則を身につける。 2. 数学の基本的な概念や原理・法則を説明できる。 3. 科学的な見方、考え方を身につける。</p>				
授業内容	回 01：数と式（展開、因数分解） 02：平方根 03：式の値 04：整式の除法 05：1次方程式 06：2次方程式 07：2次方程式の判別式 08：座標 09：1次関数 10：2次関数の式、最大値、最小値 11：2次関数の判別式 12：関数と図形 13：三角比 14：正弦定理・余弦定理 15：対数	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数学				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	自然科学演習 I	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 演習を通して、自然科学 I ~ V の理解を深める。</p> <p>【概要】 自然科学の問題演習をする。</p>				
到達目標	<p>1. 自然科学の知識を深める。</p> <p>2. 科学的な見方、考え方を定着させる。</p> <p>3. 科学的な見方、考え方をを応用できるようになる。</p>				
授業内容	回 01 : 生物の問題演習① 02 : 生物の問題演習② 03 : 生物の問題演習③ 04 : 地学の問題演習① 05 : 地学の問題演習② 06 : 地学の問題演習③ 07 : 化学の問題演習① 08 : 化学の問題演習② 09 : 化学の問題演習③ 10 : 物理の問題演習① 11 : 物理の問題演習② 12 : 物理の問題演習③ 13 : 数学の問題演習① 14 : 数学の問題演習② 15 : 数学の問題演習③	回 16 : 生物の問題演習④ 17 : 生物の問題演習⑤ 18 : 生物の問題演習⑥ 19 : 地学の問題演習④ 20 : 地学の問題演習⑤ 21 : 地学の問題演習⑥ 22 : 化学の問題演習④ 23 : 化学の問題演習⑤ 24 : 化学の問題演習⑥ 25 : 物理の問題演習④ 26 : 物理の問題演習⑤ 27 : 物理の問題演習⑥ 28 : 数学の問題演習④ 29 : 数学の問題演習⑤ 30 : 数学の問題演習⑥			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 答案練習				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の 内容	答案練習で出題された範囲の見直し、復習。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	自然科学演習Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 演習を通して、自然科学Ⅰ～Ⅴの理解を深める。</p> <p>【概要】 自然科学の問題演習をする。</p>				
到達目標	<p>1. 自然科学の知識を深める。</p> <p>2. 科学的な見方、考え方を定着させる。</p> <p>3. 科学的な見方、考え方をを応用できるようになる。</p>				
授業内容	回 01：生物の問題演習⑦ 02：生物の問題演習⑧ 03：生物の問題演習⑨ 04：地学の問題演習⑦ 05：地学の問題演習⑧ 06：地学の問題演習⑨ 07：化学の問題演習⑦ 08：化学の問題演習⑧ 09：化学の問題演習⑨ 10：物理の問題演習⑦ 11：物理の問題演習⑧ 12：物理の問題演習⑨ 13：数学の問題演習⑦ 14：数学の問題演習⑧ 15：数学の問題演習⑨	回 16：生物の問題演習⑩ 17：生物の問題演習⑪ 18：生物の問題演習⑫ 19：地学の問題演習⑩ 20：地学の問題演習⑪ 21：地学の問題演習⑫ 22：化学の問題演習⑩ 23：化学の問題演習⑪ 24：化学の問題演習⑫ 25：物理の問題演習⑩ 26：物理の問題演習⑪ 27：物理の問題演習⑫ 28：数学の問題演習⑩ 29：数学の問題演習⑪ 30：数学の問題演習⑫			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 答案練習				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の 内容	答案練習で出題された範囲の見直し、復習。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	人文科学 I	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して日本の歴史を学ぶことで、日本と諸外国の関係に目を向け、多様な考え方を養う。</p> <p>【概要】 日本の歴史を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 日本の歴史についての知識を身につける。 2. 日本の歴史上の出来事を説明できる。 3. 学習を通じて、日本と国際関係の知識を得て、分析をできるようにする。</p>				
授業内容	回 01：飛鳥、奈良時代 02：平安時代 03：鎌倉時代（前期） 04：鎌倉時代（後期） 05：室町時代 06：戦国時代・織豊政権 1 07：戦国時代・織豊政権 2 08：江戸時代（武断政治、文治政治） 09：江戸時代（三大改革） 10：江戸時代（幕末） 11：明治時代（明治維新） 12：明治時代（自由民権運動） 13：明治時代（日清・日露戦争） 14：大正時代 15：戦前・戦後	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 日本史				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	人文科学Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して世界の歴史を学ぶことで、世界に対する知識や多様な考え方を養う。</p> <p>【概要】 世界の歴史を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 世界の歴史について理解する。</p> <p>2. 世界の歴史から各国の多様な考えを理解する。</p> <p>3. 歴史や各国の考え方を理解したうえで、現代の世界的な問題を捉える。</p>				
授業内容	回 01：古代文明 02：東洋史① 03：東洋史② 04：東洋史③ 05：イスラム史 06：西洋史（古代） 07：西洋史（中世） 08：西洋史（近代） 09：西洋史（16～18世紀）① 10：西洋史（16～18世紀）② 11：西洋史（19世紀）① 12：西洋史（19世紀）② 13：西洋史（20世紀前半） 14：戦後の歴史① 15：現代史	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 世界史				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	人文科学Ⅲ	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 講義を通して世界の地形や気候、文化や生活様式などを学習し、国際社会に対応した考え方を養う。</p> <p>【概要】 世界の地形や気候、文化や生活様式を学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 世界の地形、気候を理解する。</p> <p>2. 世界の資源や産業、世界の生活と地域、日本の国土や人口、産業について理解する。</p> <p>3. 世界の国々について理解する。</p>				
授業内容	回		回		
	01 : 世界の大地形、小地形		16 :		
	02 : 特殊な地形と陸水、海洋について		17 :		
	03 : 世界の気候①		18 :		
	04 : 世界の気候②		19 :		
	05 : 世界の植生、土壌、地図		20 :		
	06 : 世界の農業、水産業		21 :		
	07 : 世界の工業資源		22 :		
	08 : 世界の工業		23 :		
	09 : 世界の都市機構、人口		24 :		
	10 : 日本の国土、人口、産業		25 :		
	11 : 世界地誌 (アジア)		26 :		
	12 : 世界地誌 (アフリカ、ヨーロッパ①)		27 :		
	13 : 世界地誌 (ヨーロッパ②)		28 :		
	14 : 世界地誌 (ロシア、北アメリカ)		29 :		
	15 : 世界地誌 (南アメリカ、オセアニア)		30 :		
テキスト参考文献	資格の大原公務員講座 地理				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の内容	各階の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	人文科学Ⅳ	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して日本や世界の文学や芸術を学ぶことで、豊かな感受性を身につける。</p> <p>【概要】 日本や世界の文学芸術を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 日本や世界の文学に関心を持つ。</p> <p>2. 日本や世界の芸術作品に関心を持つ。</p> <p>3. 日本や世界の建築物に関心を持つ。</p>				
授業内容	回 01：上代文学 02：中古文学 03：中世文学 04：近世文学 05：近代文学（小説） 06：近代文学（詩歌） 07：外国文学（西洋） 08：外国文学（東洋） 09：音楽様式の変遷 10：楽器・演奏 11：日本の美術 12：西洋の美術 13：東洋の建築 14：西洋の建築 15：総合	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 文芸				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各階の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	人文科学演習 I	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	1		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 演習を通して、人文科学の基礎講義を通じて得た知識のアウトプットを行う。</p> <p>【概要】 模擬問題を利用した演習講義。</p>				
到達目標	<p>1. 日本史分野の基本知識を身につける。 2. 世界史分野の基本知識を身につける。 3. 地理分野の基本知識を身につける。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：飛鳥、奈良時代の演習① 02：平安時代の演習① 03：鎌倉時代演習① 04：室町時代演習① 05：戦国時代・織豊政権演習① 06：江戸時代演習① 07：江戸時代演習② 08：明治時代演習① 09：明治時代演習② 10：大正時代演習① 11：東洋史演習① 12：イスラム史演習① 13：西洋史演習① 14：西洋史演習② 15：西洋史演習③</p>		<p>回</p> <p>16：飛鳥、奈良時代の演習② 17：平安時代の演習② 18：鎌倉時代演習② 19：室町時代演習② 20：戦国時代・織豊政権演習② 21：江戸時代演習③ 22：江戸時代演習④ 23：明治時代演習③ 24：明治時代演習④ 25：大正時代演習② 26：東洋史演習② 27：イスラム史演習② 28：西洋史演習④ 29：西洋史演習⑤ 30：西洋史演習⑥</p>		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座答案練習問題				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の 内容	答案練習で出題された範囲の見直し、復習。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	人文科学演習Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 演習を通して、人文科学の基礎講義を通じて得た知識のアウトプットを行う。</p> <p>【概要】 模擬問題を利用した演習講義。</p>				
到達目標	<p>1. 日本史分野の基本知識を身につける。 2. 世界史分野の基本知識を身につける。 3. 地理分野の基本知識を身につける。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：戦後演習① 02：現代史演習① 03：特殊な地形と陸水、海洋演習① 04：世界の気候演習① 05：世界の気候演習② 06：世界の植生、土壌、地図演習① 07：世界の農業、水産業演習① 08：世界の工業資源演習① 09：世界の工業演習① 10：世界の都市機構、人口演習① 11：日本の国土、人口、産業演習① 12：世界地誌演習① 13：世界地誌演習② 14：世界地誌演習③ 15：世界地誌演習④</p>		<p>回</p> <p>16：戦後演習② 17：現代史演習② 18：上代文学演習 19：中古文学演習 20：中世文学演習 21：近世文学演習 22：近代文学演習① 23：近代文学演習② 24：外国文学演習① 25：外国文学演習② 26：音楽演習 27：美術演習① 28：美術演習② 29：建築演習① 30：建築演習②</p>		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座答案練習問題				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の 内容	答案練習で出題された範囲の見直し、復習。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	数的処理 I	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める。</p> <p>【概要】 数的推理の問題の読み取り方、立式方法、計算方法を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 数的推理の問題を解くことができる。</p> <p>2. 合理的思考力を身につける。</p> <p>3. 合理的思考力を日常生活で生かす。</p>				
授業内容	回 01：四則演算 02：整数①（基礎） 03：整数②（基礎） 04：割合①（基礎） 05：割合②（基礎） 06：方程式①（基礎） 07：方程式②（基礎） 08：速さ①（基礎） 09：速さ②（基礎） 10：仕事算①（基礎） 11：仕事算②（基礎） 12：場合の数①（基礎） 13：場合の数②（基礎） 14：確率①（基礎） 15：確率②（基礎）	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的処理 数的推理				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	数的処理Ⅱ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	2		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める。</p> <p>【概要】 数的推理の問題の読み取り方、立式方法、計算方法を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 数的推理の問題を解くことができる。</p> <p>2. 合理的思考力を身につける。</p> <p>3. 合理的思考力を日常生活で生かす。</p>				
授業内容	回 01：整数①（応用） 02：整数②（応用） 03：整数③（応用） 04：整数④（応用） 05：割合①（応用） 06：割合②（応用） 07：割合③（応用） 08：割合④（応用） 09：方程式①（応用） 10：方程式②（応用） 11：方程式③（応用） 12：方程式④（応用） 13：速さ①（応用） 14：速さ②（応用） 15：速さ③（応用）	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的処理 数的推理				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	数的処理Ⅶ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める。</p> <p>【概要】 数的推理の問題の読み取り方、立式方法、計算方法を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 数的推理の問題を解くことができる。</p> <p>2. 合理的思考力を身につける。</p> <p>3. 合理的思考力を日常生活で生かす。</p>				
授業内容	回 01：速さ④（応用） 02：仕事算①（応用） 03：仕事算②（応用） 04：仕事算③（応用） 05：仕事算④（応用） 06：場合の数①（応用） 07：場合の数②（応用） 08：場合の数③（応用） 09：場合の数④（応用） 10：確率①（応用） 11：確率②（応用） 12：確率③（応用） 13：確率④（応用） 14：総合問題① 15：総合問題②	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的処理 数的推理				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	数的処理Ⅲ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と柔軟な思考力を養う。</p> <p>【概要】 判断推理の問題を解き解法（基礎）を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 記号化させて問題を解くことができる。</p> <p>2. 作図をして問題を解くことができる。</p> <p>3. 作表をして問題を解くことができる。</p>				
授業内容	回 01：論理（基礎） 02：集合ベン図（基礎） 03：集合キャロル図（基礎） 04：順序（基礎） 05：対応（基礎） 06：位置（基礎） 07：方位（基礎） 08：勝敗トーナメント（基礎） 09：勝敗リーグ（基礎） 10：カード（基礎） 11：ゲーム（基礎） 12：ウソの発言（基礎） 13：推理（基礎） 14：手順（基礎） 15：暗号（基礎）	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的処理 判断推理				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	数的処理Ⅳ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	2		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と柔軟な思考力を養う。</p> <p>【概要】 判断推理の問題を解き解法（応用）を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 記号化させて問題を解くことができる。</p> <p>2. 作図をして問題を解くことができる。</p> <p>3. 作表をして問題を解くことができる。</p>				
授業内容	回 01：論理（応用）① 02：論理（応用）② 03：集合ベン図（応用）① 04：集合ベン図（応用）② 05：集合キャロル図（応用）③ 06：集合キャロル図（応用）④ 07：順序（応用）① 08：順序（応用）② 09：対応（応用）① 10：対応（応用）② 11：位置（応用）① 12：位置（応用）② 13：方位（応用）① 14：方位（応用）② 15：勝敗トーナメント（応用）①	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的処理 判断推理				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	数的処理Ⅷ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して与えられた情報を系統的に整理し、問題解決能力と柔軟な思考力を養う。</p> <p>【概要】 判断推理の問題を解き解法（応用）を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 記号化させて問題を解くことができる。</p> <p>2. 作図をして問題を解くことができる。</p> <p>3. 作表をして問題を解くことができる。</p>				
授業内容	回 01：勝敗トーナメント（応用）② 02：勝敗リーグ（応用）① 03：勝敗リーグ（応用）② 04：カード（応用）① 05：カード（応用）② 06：ゲーム（応用）① 07：ゲーム（応用）② 08：ウソの発言（応用）① 09：ウソの発言（応用）② 10：推理（応用）① 11：推理（応用）② 12：手順（応用）① 13：手順（応用）② 14：暗号（応用）① 15：暗号（応用）②	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的処理 判断推理				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	数的処理Ⅴ	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して基本的な空間認知力を養い、平面幾何学の基礎を学ぶ。</p> <p>【概要】 空間把握の問題を解き解法（基礎）を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 平面図形（二次元）を正しく把握する。</p> <p>2. 空間図形（三次元）を正しく理解する。</p> <p>3. 空間把握力を日常生活に活用する。</p>				
授業内容	回 01：軌跡①（基礎） 02：軌跡②（基礎） 03：平面構成①（基礎） 04：平面構成②（基礎） 05：正多面体（基礎） 06：展開図①（基礎） 07：展開図②（基礎） 08：立体構成①（基礎） 09：立体構成②（基礎） 10：立体構成③（基礎） 11：平面図形の計量①（基礎） 12：平面図形の計量②（基礎） 13：平面図形の計量③（基礎） 14：立体図形の計量①（基礎） 15：立体図形の計量②（基礎）	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的処理 図形				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	数的処理Ⅵ	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	2		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して発展的な空間認知力を養い、平面幾何学の応用を学ぶ。</p> <p>【概要】 空間把握の問題を解き解法（応用）を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 平面図形（二次元）を正しく把握する。</p> <p>2. 空間図形（三次元）を正しく理解する。</p> <p>3. 空間把握力を日常生活に活用する。</p>				
授業内容	回 01：軌跡①（応用） 02：軌跡②（応用） 03：軌跡③（応用） 04：軌跡④（応用） 05：平面構成①（応用） 06：平面構成②（応用） 07：平面構成③（応用） 08：平面構成④（応用） 09：正多面体（応用）① 10：正多面体（応用）② 11：展開図①（応用） 12：展開図②（応用） 13：展開図③（応用） 14：展開図④（応用） 15：立体構成①（応用）	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的処理 図形				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	数的処理Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して発展的な空間認知力を養い、平面幾何学の応用を学ぶ。</p> <p>【概要】 空間把握の問題を解き解法（応用）を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 平面図形（二次元）を正しく把握する。</p> <p>2. 空間図形（三次元）を正しく理解する。</p> <p>3. 空間把握力を日常生活に活用する。</p>				
授業内容	回 01：立体構成②（応用） 02：立体構成③（応用） 03：立体構成④（応用） 04：立体構成⑤（応用） 05：立体構成⑥（応用） 06：平面図形の計量①（応用） 07：平面図形の計量②（応用） 08：平面図形の計量③（応用） 09：平面図形の計量④（応用） 10：平面図形の計量⑤（応用） 11：平面図形の計量⑥（応用） 12：立体図形の計量①（応用） 13：立体図形の計量②（応用） 14：立体図形の計量③（応用） 15：立体図形の計量④（応用）	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的処理 図形				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	資料解釈	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して複数の資料やデータから導きだされるものを学ぶ。</p> <p>【概要】 図表やグラフの見方を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 資料を正しく理解する。 2. 計算力を鍛える。 3. 資料を読み解く力を実生活に活用する。</p>				
授業内容	回 01：概算方法 02：実数資料① 03：実数資料② 04：実数資料③ 05：構成比資料① 06：構成比資料② 07：構成比資料③ 08：指数資料① 09：指数資料② 10：指数資料③ 11：増加率資料① 12：増加率資料② 13：増加率資料③ 14：その他の資料① 15：その他の資料②	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的処理 資料解釈				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科					
授業科目	数的処理演習基礎 I	授業形態	演習	区分	選択
年次	2	時期	1		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 演習を通して判断力・推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める。</p> <p>【概要】 数的処理の問題演習をする。</p>				
到達目標	<p>1. 数的処理の問題を解くことができる。</p> <p>2. 合理的思考力を高める。</p> <p>3. 正確なデータ整理と分析枠組みを習得する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：整数の基礎問題①</p> <p>02：割合の基礎問題①</p> <p>03：方程式の基礎問題①</p> <p>04：速さ、仕事の基礎問題①</p> <p>05：場合の数、確率の基礎問題①</p> <p>06：集合、論理の基礎問題①</p> <p>07：対応、順序の基礎問題①</p> <p>08：位置、方位の基礎問題①</p> <p>09：勝敗、うその発言の基礎問題①</p> <p>10：カード、ゲーム、推理手順、暗号の基礎問題①</p> <p>11：平面図形の基礎問題①</p> <p>12：正多面体、展開図の基礎問題①</p> <p>13：空間図形の基礎問題①</p> <p>14：図形の計量（平面図形）の基礎問題①</p> <p>15：図形の計量（空間図形）の基礎問題①</p>	<p>回</p> <p>16：整数の基礎問題②</p> <p>17：割合の基礎問題②</p> <p>18：方程式の基礎問題②</p> <p>19：速さ、仕事の基礎問題②</p> <p>20：場合の数、確率の基礎問題②</p> <p>21：集合、論理の基礎問題②</p> <p>22：対応、順序の基礎問題②</p> <p>23：位置、方位の基礎問題②</p> <p>24：勝敗、うその発言の基礎問題②</p> <p>25：カード、ゲーム、推理手順、暗号の基礎問題②</p> <p>26：平面図形の基礎問題②</p> <p>27：正多面体、展開図の基礎問題②</p> <p>28：空間図形の基礎問題②</p> <p>29：図形の計量（平面図形）の基礎問題②</p> <p>30：図形の計量（空間図形）の基礎問題②</p>			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座答案練習問題				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の 内容	答案練習で出題された範囲の見直し、復習。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	数的処理演習基礎Ⅱ	授業形態	演習	区分	選択
年次	2	時期	1		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 演習を通して判断力・推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める。</p> <p>【概要】 数的処理の問題演習をする。</p>				
到達目標	<p>1. 数的処理の問題を解くことができる。</p> <p>2. 合理的思考力を高める。</p> <p>3. 正確なデータ整理と分析枠組みを習得する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：整数の基礎問題③</p> <p>02：割合の基礎問題③</p> <p>03：方程式の基礎問題③</p> <p>04：速さ、仕事の基礎問題③</p> <p>05：場合の数、確率の基礎問題③</p> <p>06：集合、論理の基礎問題③</p> <p>07：対応、順序の基礎問題③</p> <p>08：位置、方位の基礎問題③</p> <p>09：勝敗、うその発言の基礎問題③</p> <p>10：カード、ゲーム、推理手順、暗号の基礎問題③</p> <p>11：平面図形の基礎問題③</p> <p>12：正多面体、展開図の基礎問題③</p> <p>13：空間図形の基礎問題③</p> <p>14：図形の計量（平面図形）の基礎問題③</p> <p>15：図形の計量（空間図形）の基礎問題③</p>	<p>回</p> <p>16：整数の基礎問題④</p> <p>17：割合の基礎問題④</p> <p>18：方程式の基礎問題④</p> <p>19：速さ、仕事の基礎問題④</p> <p>20：場合の数、確率の基礎問題④</p> <p>21：集合、論理の基礎問題④</p> <p>22：対応、順序の基礎問題④</p> <p>23：位置、方位の基礎問題④</p> <p>24：勝敗、うその発言の基礎問題④</p> <p>25：カード、ゲーム、推理手順、暗号の基礎問題④</p> <p>26：平面図形の基礎問題④</p> <p>27：正多面体、展開図の基礎問題④</p> <p>28：空間図形の基礎問題④</p> <p>29：図形の計量（平面図形）の基礎問題④</p> <p>30：図形の計量（空間図形）の基礎問題④</p>			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座答案練習問題				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の 内容	答案練習で出題された範囲の見直し、復習。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	数的処理演習応用 I	授業形態	演習	区分	選択
年次	2	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 演習を通して判断力・推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める。</p> <p>【概要】 数的処理の問題演習をする。</p>				
到達目標	<p>1. 数的処理の問題を解くことができる。</p> <p>2. 合理的思考力を高める。</p> <p>3. 正確なデータ整理と分析枠組みを習得する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：整数の応用問題①</p> <p>02：割合の応用問題①</p> <p>03：方程式の応用問題①</p> <p>04：速さ、仕事の応用問題①</p> <p>05：場合の数、確率の応用問題①</p> <p>06：集合、論理の応用問題①</p> <p>07：対応、順序の応用問題①</p> <p>08：位置、方位の応用問題①</p> <p>09：勝敗、うその発言の応用問題①</p> <p>10：カード、ゲーム、推理手順、暗号の応用問題①</p> <p>11：平面図形の応用問題①</p> <p>12：正多面体、展開図の応用問題①</p> <p>13：空間図形の応用問題①</p> <p>14：図形の計量（平面図形）の応用問題①</p> <p>15：図形の計量（空間図形）の応用問題①</p>	<p>回</p> <p>16：整数の応用問題②</p> <p>17：割合の応用問題②</p> <p>18：方程式の応用問題②</p> <p>19：速さ、仕事の応用問題②</p> <p>20：場合の数、確率の応用問題②</p> <p>21：集合、論理の応用問題②</p> <p>22：対応、順序の応用問題②</p> <p>23：位置、方位の応用問題②</p> <p>24：勝敗、うその発言の応用問題②</p> <p>25：カード、ゲーム、推理手順、暗号の応用問題②</p> <p>26：平面図形の応用問題②</p> <p>27：正多面体、展開図の応用問題②</p> <p>28：空間図形の応用問題②</p> <p>29：図形の計量（平面図形）の応用問題②</p> <p>30：図形の計量（空間図形）の応用問題②</p>			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座答案練習問題				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の 内容	答案練習で出題された範囲の見直し、復習。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	数的処理演習応用Ⅱ	授業形態	演習	区分	選択
年次	2	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 演習を通して判断力・推理力を高めるための合理的思考力・計算力を高める。</p> <p>【概要】 数的処理の問題演習をする。</p>				
到達目標	<p>1. 数的処理の問題を解くことができる。</p> <p>2. 合理的思考力を高める。</p> <p>3. 正確なデータ整理と分析枠組みを習得する。</p>				
授業内容	回 01：整数の応用問題③ 02：割合の応用問題③ 03：方程式の応用問題③ 04：速さ、仕事の応用問題③ 05：場合の数、確率の応用問題③ 06：集合、論理の応用問題③ 07：対応、順序の応用問題③ 08：位置、方位の応用問題③ 09：勝敗、うその発言の応用問題③ 10：カード、ゲーム、推理手順、暗号の応用問題③ 11：平面図形の応用問題③ 12：正多面体、展開図の応用問題③ 13：空間図形の応用問題③ 14：図形の計量（平面図形）の応用問題③ 15：図形の計量（空間図形）の応用問題③	回 16：整数の応用問題④ 17：割合の応用問題④ 18：方程式の応用問題④ 19：速さ、仕事の応用問題④ 20：場合の数、確率の応用問題④ 21：集合、論理の応用問題④ 22：対応、順序の応用問題④ 23：位置、方位の応用問題④ 24：勝敗、うその発言の応用問題④ 25：カード、ゲーム、推理手順、暗号の応用問題④ 26：平面図形の応用問題④ 27：正多面体、展開図の応用問題④ 28：空間図形の応用問題④ 29：図形の計量（平面図形）の応用問題④ 30：図形の計量（空間図形）の応用問題④			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座答案練習問題				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の 内容	答案練習で出題された範囲の見直し、復習。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	文章理解	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 講義を通して長文読解問題の解き方を学び、論理的な思考力を養う。また世界や日本の哲学・思想を学び、幅広い視野を身につける。</p> <p>【概要】 長文読解問題の解法（現代文・英文）と世界と日本の哲学・思想を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 現代文の読解ができる。</p> <p>2. 簡単な英文の読解ができる。</p> <p>3. 哲学者・思想家の思考や記述に関心を持つ。</p>				
授業内容	回 01：国語文法 02：内容把握問題（主旨・要旨把握問題） 03：内容把握問題（内容合致問題） 04：文章整序問題 05：空欄補充問題 06：英文の解法 07：西洋思想の源流（ギリシアの思想） 08：西洋の近代思想（経験論と合理論） 09：西洋の近代思想（社会契約説・功利主義） 10：西洋の近代思想（ドイツ観念論） 11：現代思想 12：東洋思想 13：日本の思想（鎌倉仏教） 14：日本の思想（日本の儒学・民衆の思想） 15：日本の近代思想	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 文章理解 資格の大原公務員講座 思想倫理				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	文章理解演習 I	授業形態	演習	区分	選択
年次	2	時期	1		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 演習を通して文章理解の解答力を養う。</p> <p>【概要】 文章理解等の演習をする。</p>				
到達目標	<p>1. 現代文の長文読解ができる。</p> <p>2. 英文の読解ができる。</p> <p>3. 様々な思想家・哲学者の考え方を理解する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：国語文法基礎①</p> <p>02：内容把握問題基礎（主旨・要旨把握問題）①</p> <p>03：内容把握問題基礎（内容合致問題）①</p> <p>04：文章整序問題基礎①</p> <p>05：空欄補充問題基礎①</p> <p>06：英文の解法基礎①</p> <p>07：西洋思想の源流（ギリシアの思想）基礎①</p> <p>08：西洋の近代思想（経験論と合理論）基礎①</p> <p>09：西洋の近代思想（社会契約説・功利主義）基礎①</p> <p>10：西洋の近代思想（ドイツ観念論）基礎①</p> <p>11：現代思想基礎①</p> <p>12：東洋思想基礎①</p> <p>13：日本の思想基礎（鎌倉仏教）①</p> <p>14：日本の思想基礎（日本の儒学・民衆の思想）①</p> <p>15：日本の近代思想基礎①</p>	<p>回</p> <p>16：国語文法応用①</p> <p>17：内容把握問題応用（主旨・要旨把握問題）①</p> <p>18：内容把握問題応用（内容合致問題）①</p> <p>19：文章整序問題応用①</p> <p>20：空欄補充問題応用①</p> <p>21：英文の解法応用①</p> <p>22：西洋思想の源流（ギリシアの思想）応用①</p> <p>23：西洋の近代思想（経験論と合理論）応用①</p> <p>24：西洋の近代思想（社会契約説・功利主義）応用①</p> <p>25：西洋の近代思想（ドイツ観念論）応用①</p> <p>26：現代思想応用①</p> <p>27：東洋思想応用①</p> <p>28：日本の思想応用（鎌倉仏教）①</p> <p>29：日本の思想応用（日本の儒学・民衆の思想）①</p> <p>30：日本の近代思想応用①</p>			
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座答案練習問題				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	文章理解演習Ⅱ	授業形態	演習	区分	選択
年次	2	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 演習を通して文章理解の解答力を養う。</p> <p>【概要】 文章理解等の演習をする。</p>				
到達目標	<p>1. 現代文の長文読解ができる。</p> <p>2. 英文の読解ができる。</p> <p>3. 様々な思想家・哲学者の考え方を理解する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：国語文法応用②</p> <p>02：内容把握問題応用（主旨・要旨把握問題）②</p> <p>03：内容把握問題応用（内容合致問題）②</p> <p>04：文章整序問題応用②</p> <p>05：空欄補充問題応用②</p> <p>06：英文の解法応用②</p> <p>07：西洋思想の源流（ギリシアの思想）応用②</p> <p>08：西洋の近代思想（経験論と合理論）応用②</p> <p>09：西洋の近代思想（社会契約説・功利主義）応用②</p> <p>10：西洋の近代思想（ドイツ観念論）応用②</p> <p>11：現代思想応用②</p> <p>12：東洋思想応用②</p> <p>13：日本の思想応用（鎌倉仏教）②</p> <p>14：日本の思想応用（日本の儒学・民衆の思想）②</p> <p>15：日本の近代思想応用②</p>	<p>回</p> <p>16：国語文法応用③</p> <p>17：内容把握問題応用（主旨・要旨把握問題）③</p> <p>18：内容把握問題応用（内容合致問題）③</p> <p>19：文章整序問題応用③</p> <p>20：空欄補充問題応用③</p> <p>21：英文の解法応用③</p> <p>22：西洋思想の源流（ギリシアの思想）応用③</p> <p>23：西洋の近代思想（経験論と合理論）応用③</p> <p>24：西洋の近代思想（社会契約説・功利主義）応用③</p> <p>25：西洋の近代思想（ドイツ観念論）応用③</p> <p>26：現代思想応用③</p> <p>27：東洋思想応用③</p> <p>28：日本の思想応用（鎌倉仏教）③</p> <p>29：日本の思想応用（日本の儒学・民衆の思想）③</p> <p>30：日本の近代思想応用③</p>			
テキスト参考文献	資格の大原公務員講座答案練習問題				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	コミュニケーションスキル I	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して面接力や人物器量を鍛える。</p> <p>【概要】 面接の対策をする。</p>				
到達目標	<p>1. 面接力の向上。 2. 自己分析をする。 3. 品格を鍛える。</p>				
授業内容	回 01：求められる人物像について 02：面接シートの書き方指導 03：自己分析① 04：自己分析② 05：面接シートの作成 06：集団面接練習① 07：集団面接練習② 08：集団面接練習③ 09：個人面接練習① 10：個人面接練習② 11：個人面接練習③ 12：個人面接練習④ 13：効果測定① 14：効果測定② 15：効果測定③	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	効果測定における評価 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	特になし				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	コミュニケーションスキルⅡ	授業形態	講義	区分	必修
年次	2	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通してディベートについて学ぶ。</p> <p>【概要】 集団討論の対策をする。</p>				
到達目標	<p>1. 討論力の向上。 2. 多様な考え方を理解する。 3. 協調性と問題解決力を養う。</p>				
授業内容	回 01：集団討論とは 02：「是か非か」型を学ぶ 03：「是か非か」討論練習① 04：「是か非か」討論練習② 05：「是か非か」討論練習③ 06：「自由討論」型を学ぶ 07：「自由討論」討論練習① 08：「自由討論」討論練習② 09：「自由討論」討論練習③ 10：「問題解決」型を学ぶ 11：「問題解決」討論練習① 12：「問題解決」討論練習② 13：「問題解決」討論練習③ 14：総合練習① 15：総合練習②	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	効果測定における評価 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	特になし				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	コミュニケーションスキルⅢ	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 プレゼンテーションの作成・発表を通して、情報収集力・わかりやすく資料をまとめる力・話す力・聞く力を磨く。</p> <p>【概要】 年間を通じてプレゼンテーションの作成・発表を行う。</p>				
到達目標	<p>1. プレゼンテーションの必要性を理解する。</p> <p>2. プレゼンテーションに必要な機器やアプリが操作できる。</p> <p>3. 他者に伝えるプレゼンテーションができる。</p>				
授業内容	回 01：プレゼンとは、必要性 02：keynote の操作方法 03：準備① 04：発表①-1 05：発表①-2 06：発表①-3 07：全体発表① 08：発表②-1 09：発表②-2 10：発表②-3 11：全体発表② 12：発表③-1 13：発表③-2 14：発表③-3 15：全体発表③	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	発表による評価 80% 講義の出席 20% 計 100%				
準備学習の 内容	特になし				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	コミュニケーションスキルⅣ	授業形態	演習	区分	選択
年次	1	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 教え合いを通して説明スキルを向上させる。</p> <p>【概要】 数的推理・判断推理の問題を解き、互いに教え合う。</p>				
到達目標	<p>1. 数的推理・判断推理の解法のポイントを理解する。</p> <p>2. 数的推理・判断推理の問題の解き方を教え合う。</p> <p>3. 論理的に説明できる。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：数的推理（方程式）の教え合い 02：数的推理（方程式）のテスト 03：数的推理（整数）の教え合い 04：数的推理（整数）のテスト 05：数的推理（割合）の教え合い 06：数的推理（割合）のテスト 07：数的推理（速さ）の教え合い 08：数的推理（速さ）のテスト 09：数的推理（仕事算）の教え合い 10：数的推理（仕事算）のテスト 11：数的推理（場合の数）の教え合い 12：数的推理（場合の数）のテスト 13：数的推理（確率）の教え合い 14：数的推理（確率）のテスト 15：判断推理（論理）の教え合い</p>		<p>回</p> <p>16：判断推理（論理）のテスト 17：判断推理（集合）の教え合い 18：判断推理（集合）のテスト 19：判断推理（順序）の教え合い 20：判断推理（順序）のテスト 21：判断推理（対応）の教え合い 22：判断推理（対応）のテスト 23：判断推理（勝敗）の教え合い 24：判断推理（勝敗）のテスト 25：判断推理（軌跡）の教え合い 26：判断推理（軌跡）のテスト 27：判断推理（展開図）の教え合い 28：判断推理（展開図）のテスト 29：判断推理（切断）の教え合い 30：判断推理（切断）のテスト</p>		
テキスト 参考文献	資格の大原公務員講座 数的処理 判断推理				
成績基準	確認テスト 70% 演習の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	学習範囲を確認し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	ビジネスマナー基礎演習	授業形態	講義	区分	必修
年次	2	時期	2		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 入社後に必要とされるマナーや仕事の進め方、電話応対等の実践的なスキルを身につける。</p> <p>【概要】 就職活動時におけるマナーや技能について、ロールプレイ形式により身につける。</p>				
到達目標	<p>1. 社会人に必要なマナーを理解する。</p> <p>2. 立ち居振舞、正しい敬語を使うことができる。</p> <p>3. 基本的な電話応対スキルが身についている。</p>				
授業内容	回 01：職場のマナー 02：仕事の進め方 03：挨拶と敬語① 04：挨拶と敬語② 05：電話応対マナー 06：電話を取り次げない場合1（不在・外出） 07：電話を取り次げない場合2（休暇・出張） 08：電話を取り次げない場合3（電話中） 09：電話を取り次げない場合4（その他） 10：電話を取り次げない場合5（伝言・メモの書き方） 11：電話の掛け方の基本 12：電話の受け方応用（道案内等） 13：電話応対のロールプレイ1 14：電話応対のロールプレイ2 15：電話応対のロールプレイ3	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト参考文献	大原学園「ビジネスマナー」、随時参考資料を配布する				
成績基準	期末テスト 60% ロールプレイング 30% 出席率 10% (出席率 80%以上) 計 100%				
準備学習の内容	テキストの内容確認をする。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	簿記原理	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 簿記会計の基礎を学び、中小企業レベルの記帳から決算の処理までを身につける。</p> <p>【概要】 日本商工会議所簿記検定3級を通して、中小企業レベルの記帳から財務諸表の作成までを学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 中小企業レベルの主要簿作成ができる。</p> <p>2. 中小企業レベルの決算処理と財務諸表作成ができる。</p> <p>3. 日本商工会議所簿記検定の3級を合格する。</p>				
授業内容	回 01：簿記の目的・損益計算書と貸借対照表等 02：勘定口座への記入方法等 03：商品売買の記帳方法 04：現金の記帳方法・当座預金の記帳方法等 05：小口現金出納帳・手形の記帳方法 06：有価証券・有形固定資産・その他の債権等 07：訂正仕訳・試算表の作成・伝票 08：決算・売上原価の計算・精算表等 09：減価償却・売買目的有価証券の決算整理等 10：損益計算書および貸借対照表の作成等 11：総まとめ①（仕訳、個別問題対策） 12：総まとめ②（試算表対策） 13：総まとめ③（精算表、財務諸表対策） 14：模擬試験①②（直前模試1、2回） 15：模擬試験③④（直前模試3回、公開模擬試験）	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	簿記3級公式テキスト（大原出版）				
成績基準	模擬試験の結果及び課題提出状況				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	簿記通論	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 簿記会計の基礎を学び、会計帳簿や財務諸表を通してビジネスの諸活動を理解する。</p> <p>【概要】 小規模企業における会計帳簿や財務諸表を通してビジネスの諸活動についての学習を行う。</p>				
到達目標	<p>1. 簿記一巡の流れを理解している。</p> <p>2. 基礎的な会計取引について、適切な会計処理が行える。</p> <p>3. 小規模企業における財務諸表の作成ができる。</p>				
授業内容	回 01：簿記一巡の手続き 02：株式会社会計 03：商品売買 04：現金及び預金 05：債権及び債務1 06：債権及び債務2 07：有価証券及び有形固定資産 08：収益及び費用 09：税金 10：決算 11：決算整理1 12：決算整理2 13：決算整理3 14：損益計算書 15：貸借対照表	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	大原学園「ALFA3商業簿記テキスト」				
成績基準	期末テスト70% 演習問題等の提出30% 計100%				
準備学習の 内容	該当するテキストのページを復習しておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	3級総合	授業形態	演習	区分	選択
年次	2	時期	3		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 日商簿記3級の実践問題演習を通して、検定試験に合格する能力を身につける。</p> <p>【概要】 日商簿記3級の実践問題演習及び解答解説を行う。</p>				
到達目標	<p>1. 日商簿記3級レベルの仕訳及び勘定口座への記入ができる。</p> <p>2. 日商簿記3級レベルの試算表や財務諸表の作成ができる。</p> <p>3. 日商簿記検定3級合格レベルに到達する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：仕訳問題演習 1</p> <p>02：仕訳問題演習 2</p> <p>03：仕訳問題演習 3</p> <p>04：補助簿演習 1</p> <p>05：補助簿演習 2</p> <p>06：試算表演習 1</p> <p>07：試算表演習 2</p> <p>08：試算表演習 3</p> <p>09：精算表演習 1</p> <p>10：精算表演習 2</p> <p>11：財務諸表演習 1</p> <p>12：財務諸表演習 2</p> <p>13：財務諸表演習 3</p> <p>14：決算整理演習 1</p> <p>15：決算整理演習 2</p>		<p>回</p> <p>16：過去問演習 1</p> <p>17：過去問演習 1 解説</p> <p>18：過去問演習 2</p> <p>19：過去問演習 2 解説</p> <p>20：過去問演習 3</p> <p>21：過去問演習 3 解説</p> <p>22：公開模試 演習</p> <p>23：公開模試 解説</p> <p>24：直前答練 1回 演習</p> <p>25：直前答練 1回 解説</p> <p>26：直前答練 2回 演習</p> <p>27：直前答練 2回 解説</p> <p>28：直前答練 3回 演習</p> <p>29：直前答練 3回 解説</p> <p>30：総まとめ</p>		
テキスト参考文献	大原学園「日商3級総まとめ」、「公開模試」、「直前答練習」				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の内容	指定した範囲の予習を行うこと。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	体育トレーニング	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 トレーニングを通して心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理的、計画的な実践を通して、豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。</p> <p>【概要】 トレーニングの理論を理解し実践できる。</p>				
到達目標	<p>1. 筋力トレーニングの理論を身につける。 2. 持久力トレーニングの理論を身につける。 3. 自分の体力に合わせたトレーニングを実践できる。</p>				
授業内容	回 01：ストレッチ 02：ケガの予防 03：応急手当 04：ボディウエイトトレーニング上半身 05：ボディウエイトトレーニング下半身 06：体幹トレーニング上半身 07：体幹トレーニング下半身 08：有酸素運動 09：球技実習バレーボール 10：球技実習卓球 11：ダンス 12：救命講習理論 13：救命講習実技 14：救命講習効果測定 15：体力測定	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	名古屋市消防局「あなたが救える命のために」				
成績基準	体力測定会、救命講習の結果 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の内容	特になし				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	職業実践 I	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して、法に興味関心を持ち法的思考力を身につける。</p> <p>【概要】 私生活と法のかかわりについて講義を中心に学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 法とは何かを理解する。</p> <p>2. 法の役割を理解する。</p> <p>3. 法的思考力を身につける。</p>				
授業内容	回 01：法とは何か 02：法の分類 03：法の形式と機能 04：日常生活と法の関わり 1 05：日常生活と法の関わり 2 06：日常生活と法の関わり 3 07：裁判と法 1 08：裁判と法 2 09：法解釈 10：海外の法 11：事例検討 1 12：事例検討 2 13：事例検討 3 14：事例検討 4 15：総まとめ	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	確認テスト 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	特になし				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	職業実践Ⅱ	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して、企業・官公庁における様々な職種を知り、自己の職業選択に役立てる。</p> <p>【概要】 公務員ガイドブックや就職ガイドブックを利用した講義。</p>				
到達目標	<p>1. 公務員の職種を理解する。</p> <p>2. 民間企業の業界、職種を理解する。</p> <p>3. 就職斡旋規定を理解する。</p>				
授業内容	回 01：就職斡旋規定 1 02：就職斡旋規定 2 03：公務員職種研究 1 04：公務員職種研究 2 05：公務員職種研究 3 06：公務員職種研究 4 07：企業業界研究 1 08：企業業界研究 2 09：企業業界研究 3 10：企業業界研究 4 11：活動準備 1 12：活動準備 2 13：活動準備 3 14：活動準備 4 15：官公庁・企業説明会	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	大原学園 【就職ガイドブック】【公務員ガイドブック】				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	特になし				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	職業実践VI	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 各自治体の取組内容を学ぶことでそれぞれの自治体がおかれている状況、課題を理解する。</p> <p>【概要】 各自治体の政策研究を行い、プレゼンテーションで発表する。</p>				
到達目標	<p>1. 政策研究を行い、自治体ごとの課題を知る。</p> <p>2. 研究の中で得た知識を志望動機につなげる。</p> <p>3. 魅力的な政策をプレゼンテーションにて発表する。</p>				
授業内容	回 01：自治体の政策とは 02：政策紹介 1 03：政策紹介 2 04：政策紹介 3 05：政策研究 1 06：政策研究 2 07：政策研究 3 08：スライド作成 1 09：スライド作成 2 10：スライド作成 3 11：スライド作成 4 12：発表準備 1 13：発表準備 2 14：発表準備 3 15：研究発表	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	自治体広報及びHP				
成績基準	研究発表における評価 100%				
準備学習の 内容	受験先の自治体について事前検討しておくことが望ましい。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	職業実践Ⅶ	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	2		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 課外活動を通して、地域貢献の意義について学ぶと共に、必要な地域貢献とは何かを理解する。</p> <p>【概要】 テーマに沿った街づくりの研究及び課外活動による実地調査を行う。</p>				
到達目標	<p>1. 自治体と協力し、街づくりの基本を学ぶ。</p> <p>2. 各地のイベントに参加する中で、奉仕者としての立場を学ぶ。</p> <p>3. 街づくりの課題を考察し、プレゼンテーションで発表する。</p>				
授業内容	回 01：オリエンテーション 02：テーマ事前研究1 03：テーマ事前研究2 04：テーマ事前研究3 05：テーマに基づく実地調査1 06：テーマに基づく実地調査2 07：振り返り1 08：振り返り2 09：スライド作成1 10：スライド作成2 11：スライド作成3 12：発表準備1 13：発表準備2 14：発表準備3 15：研究発表	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	研究発表における評価 100%				
準備学習の 内容	特になし				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	卒業実践研究	授業形態	講義	区分	必修
年次	2	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 学生生活を通じて関心を持った事柄に対して、様々な媒体より情報収集を行い、テーマに対しての幅広い知識と自分の考えや意見を発表する。</p> <p>【概要】 情報収集、分析を行ったうえでスライド作成、発表を行う。</p>				
到達目標	1. 発表にふさわしい題材の選出。 2. 社会人を意識したプレゼン発表。 3. 見る側を意識したスライド作成。				
授業内容	回 01：題材研究 1 02：題材研究 2 03：題材研究 3 04：原稿作成 1 05：原稿作成 2 06：原稿作成 3 07：原稿作成 4 08：スライド作成 1 09：スライド作成 2 10：スライド作成 3 11：スライド作成 4 12：スライド作成 5 13：発表練習 1 14：発表練習 2 15：研究発表	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	研究発表における評価 100%				
準備学習の内容	研究課題を事前検討				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	一般教養 I	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通して書類文書作成に欠かせない漢字能力を身につける。</p> <p>【概要】 漢字熟語を学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 漢字の読み書きを習得する。 2. 四字熟語・ことわざ・故事成語の理解を深める。 3. 漢字検定3級に合格できる。</p>				
授業内容	回 01：漢字の読み① 02：漢字の読み② 03：漢字の書き① 04：漢字の書き② 05：漢字の書き③ 06：送りがなのある漢字 07：部首 08：熟語の構成 09：同音異義語① 10：同音異義語② 11：類義語 12：対義語 13：四字熟語① 14：四字熟語② 15：四字熟語③	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	特になし				
成績基準	月間テスト評価 100%				
準備学習の 内容	事前配布プリントを確認しておくことが望ましい。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	一般教養Ⅳ	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 時事に興味関心を持ち情報収集ができ、継続的に行うことで習慣化を図る。</p> <p>【概要】 情報収集を行い分析し、自分の考察しレポートを作成する。</p>				
到達目標	<p>1. 様々な媒体より情報が収集できる。 2. テーマに関する説明の文章化ができる。 3. テーマに関する意見の文章化ができる。</p>				
授業内容	回 01：ガイダンス及び研究テーマの決定 02：統計資料データの収集① 03：統計資料データの収集② 04：統計資料データの収集③ 05：研究資料作成日 06：研究テーマの決定 07：統計資料データの収集① 08：統計資料データの収集② 09：統計資料データの収集③ 10：研究資料作成日 11：研究テーマの決定 12：統計資料データの収集① 13：統計資料データの収集② 14：統計資料データの収集③ 15：研究資料作成日	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	大原学園「時事実践編プリント」				
成績基準	研究資料の提出				
準備学習の 内容	統計資料データの研究をする。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	Word 実習基礎	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	2		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 ビジネスの場で求められる Microsoft Word の基本操作から文字入力、ビジネス文書の作成知識を学ぶ。</p> <p>【概要】 Microsoft Word の機能や文書の作成に関する基礎的な知識を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. ビジネス文書の知識を習得し、Word の基本操作及び罫線を利用した表組みができる。</p> <p>2. 図表などで情報を表現し、状況にあったビジネス文書を作成できる。</p>				
授業内容	回 01 : Word の基本操作 02 : ビジネス文書の基本ルール 03 : 社外文書の作成 04 : 社内文書の作成 05 : 様々な書式設定 06 : シンプルなレポートの作成 07 : 報告書の作成 08 : 表を使った文書の作成 09 : ワードアートを使った文書の作成 10 : 画像を使った文書の作成 11 : 図形を使った文書の作成 12 : SmartArt を使った文書の作成 13 : ビジネス文書の作成 1 14 : ビジネス文書の作成 2 15 : ビジネス文書の作成 3	回 16 : 17 : 18 : 19 : 20 : 21 : 22 : 23 : 24 : 25 : 26 : 27 : 28 : 29 : 30 :			
テキスト参考文献	大原学園「パソコン実習」				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の内容	該当するテキストのページを復習しておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	Excel 実習基礎	授業形態	講義	区分	選択
年次	2	時期	3		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 ビジネスの場で求められる Microsoft Excel の基本操作から表計算、関数の活用、グラフの作成、データベースの活用知識を学ぶ。</p> <p>【概要】 Microsoft Excel の機能や表計算に関する基礎的な知識を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. データ入力と計算式の作成及び表の作成、編集を行うことができる。</p> <p>2. グラフの作成と編集ができ、基本的な関数を利用することができる。</p>				
授業内容	回 01 : Excel の基本操作 02 : 数式について 03 : SUM 関数について 04 : 見やすく使いやすい表にする編集操作 05 : グラフの基本 06 : 目的に応じたグラフの作成と編集 07 : 複合グラフの作成 08 : 相対参照と絶対参照 09 : AVERAGE 関数について 10 : MAX・MIN 関数について 11 : COUNT 関数について 12 : ROUND 関数について 13 : IF 関数について 14 : IF 関数のネスト 15 : 集計表の作成	回 16 : 17 : 18 : 19 : 20 : 21 : 22 : 23 : 24 : 25 : 26 : 27 : 28 : 29 : 30 :			
テキスト参考文献	大原学園「パソコン実習」				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の内容	該当するテキストのページを復習しておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	ファイナンシャルプランナー基礎 I	授業形態	講義	区分	選択
年次	1	時期	2		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 講義を通し生活設計をしていく上で必要な知識を学習する。</p> <p>【概要】 健康保険や介護保険などの社会保険に加え、教育資金計画や住宅取得金計画などを学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 社会保険制度について理解する。</p> <p>2. 老後の生活資金設計について理解する。</p> <p>3. 自分自身のライフプランを計画することができる。</p>				
授業内容	回 01：FPの役割 02：教育資金と住宅取得資金 03：ローンに関する基礎知識 04：住宅取得資金のための借入金と返済計画 05：健康保険・国民健康保険 06：後期高齢者医療制度と退職後の医療保険制度 07：介護保険制度 08：労災保険と雇用保険 09：公的年金制度の歩み 10：国民年金と厚生年金保険 11：老後の生活資金 12：老齢基礎年金と老齢厚生年金 13：障害基礎年金と障害厚生年金 14：遺族基礎年金と遺族厚生年金 15：確定拠出年金と国民年金基金	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	資格の大原 FP講座テキスト&問題集				
成績基準	期末試験 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	ファイナンシャルプランナー総合 I	授業形態	演習	区分	選択
年次	1	時期	3		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 演習を通し、ファイナンシャルプランナーとしての知識全般（学科）を身につける。</p> <p>【概要】 年金、保険、不動産、金融資産、税金、相続についての問題演習を行う。</p>				
到達目標	<p>1. FPの過去問題（学科）を理解する。</p> <p>2. FP3級（学科）を取得する。</p> <p>3. FP2級（学科）を取得する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：FPと倫理</p> <p>02：ファイナンシャルプランニングと倫理・関連法規</p> <p>03：ライフプランニングの考え方・手法</p> <p>04：社会保険</p> <p>05：公的年金</p> <p>06：企業年金・個人年金等</p> <p>07：年金にかかる税金</p> <p>08：中小法人の資金計画</p> <p>09：リスクマネジメント</p> <p>10：生命保険</p> <p>11：損害保険</p> <p>12：第三分野の保険</p> <p>13：預貯金・金融類似商品</p> <p>14：債券投資・株式投資</p> <p>15：金融派生商品</p>	<p>回</p> <p>16：金融商品と税金</p> <p>17：わが国の税制</p> <p>18：所得内容</p> <p>19：損益通算・所得控除</p> <p>20：申告と納付</p> <p>21：消費税・事業税</p> <p>22：不動産取引規制</p> <p>23：不動産にかかる税金</p> <p>24：不動産の活用</p> <p>25：贈与と法律</p> <p>26：相続と法律</p> <p>27：相続と保険</p> <p>28：不動産の相続対策</p> <p>29：財産評価</p> <p>30：事業承継</p>			
テキスト 参考文献	資格の大原 FP講座学科・実技過去試験問題集&解答				
成績基準	期末試験および答案練習 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の 内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	ファイナンシャルプランナー総合Ⅱ	授業形態	演習	区分	選択
年次	2	時期	3		
授業回数	30	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 演習を通し、ファイナンシャルプランナーとしての知識全般（実技）を身につける。</p> <p>【概要】 ファイナンシャルプランナーの各分野の実務的な計算の問題演習を行う。</p>				
到達目標	<p>1. FPの過去問題（実技）を理解する。</p> <p>2. FP3級（実技）を取得する。</p> <p>3. FP2級（実技）を取得する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：FP関連業法の演習</p> <p>02：ファイナンシャルプランニングプロセス</p> <p>03：預金保険制度</p> <p>04：債券投資・経済指標</p> <p>05：不動産広告</p> <p>06：長期譲渡所得</p> <p>07：不動産評価</p> <p>08：生命保険1</p> <p>09：生命保険2</p> <p>10：損害保険1</p> <p>11：損害保険2</p> <p>12：所得税1</p> <p>13：所得税2</p> <p>14：その他税金1</p> <p>15：その他税金2</p>	<p>回</p> <p>16：投資指標</p> <p>17：投資信託</p> <p>18：金融商品</p> <p>19：株式取引</p> <p>20：利回りの計算</p> <p>21：不動産の指標</p> <p>22：税金</p> <p>23：建蔽率と容積率</p> <p>24：不動産登記</p> <p>25：相続と贈与</p> <p>26：特例規定</p> <p>27：不動産評価</p> <p>28：財産評価</p> <p>29：借地借家</p> <p>30：総まとめ</p>			
テキスト 参考文献	資格の大原 FP講座学科・実技過去試験問題集&解答				
成績基準	期末試験および答案練習 70% 講義の出席 30% 計 100%				
準備学習の内容	各回の授業の要点を整理し、内容を理解すること。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	一般常識 国語	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	12		
授業回数	7.5	単位時間数	15	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 就職試験対策としての漢字及び語彙の学習を通じてビジネスの場で必要な文章表現力及びコミュニケーション能力の向上を目指す。</p> <p>【概要】 漢字演習と語彙に関する知識を学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 漢字の読み書きなどの演習ができています。</p> <p>2. 慣用句やことわざなどについて理解している。</p>				
授業内容	回 01：四字熟語 1 02：四字熟語 2 03：慣用句 1 04：慣用句 2 05：ことわざ 1 06：ことわざ 2 07：故事成語 08：期末テスト 09： 10： 11： 12： 13： 14： 15：	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	大原学園「国語」				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の 内容	該当するテキストのページを復習しておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	一般常識 数学	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	12		
授業回数	7.5	単位時間数	15	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 就職試験対策として、SPI 試験の非言語系問題に関する学習方法及び解法を習得する。</p> <p>【概要】 計算問題の解法について学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 基本的な計算問題の解法を理解している。</p> <p>2. 文章問題の解法を理解している。</p>				
授業内容	回 01 : 和差算及び平均算 02 : 倍数算及び還元算 03 : 鶴亀算及び年齢算 04 : 相当算及び仕事算 05 : 速度算及び旅人算 06 : 通過算及び植木算 07 : 濃度算及び集合算 08 : 期末テスト 09 : 10 : 11 : 12 : 13 : 14 : 15 :	回 16 : 17 : 18 : 19 : 20 : 21 : 22 : 23 : 24 : 25 : 26 : 27 : 28 : 29 : 30 :			
テキスト 参考文献	大原学園「数学」				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の 内容	該当するテキストのページを復習しておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	一般常識 社会	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	12		
授業回数	7.5	単位時間数	15	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 就職試験対策としての政治、経済などの学習を通じて時事問題に関する知識を深める。</p> <p>【概要】 政治や経済などの知識を学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 政治の仕組みや制度について理解している。</p> <p>2. 経済の仕組みや制度について理解している。</p>				
授業内容	回 01：憲法及び国会 02：内閣、行政及び裁判所 03：選挙制度及び地方自治 04：資本主義経済 05：金融及び財政 06：社会保障制度及び労働 07：国際略語 08：期末テスト 09： 10： 11： 12： 13： 14： 15：	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	大原学園「社会」				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の 内容	該当するテキストのページを復習しておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	簿記基礎	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 簿記会計の基礎を学び、職種を問わず必要とされる会計センスを身につける。</p> <p>【概要】 簿記会計の基礎として、基本的な仕訳、勘定記入、試算表の作成までを学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 基本的な取引の仕訳ができる。</p> <p>2. 仕訳を総勘定元帳に転記できる。</p> <p>3. 総勘定元帳を基に試算表が作成できる。</p>				
授業内容	回 01：簿記の目的 02：簿記一巡の手続き 03：取引と仕訳 04：総勘定元帳への転記 05：商品売買の記帳方法① 06：商品売買の記帳方法② 07：現金・預金の記帳方法 08：手形の記帳方法 09：その他債権債務の記帳方法 10：有形固定資産の記帳方法 11：収益・費用の記帳方法 12：試算表の作成 13：問題演習① 14：問題演習② 15：問題演習③	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	簿記3級公式テキスト（大原出版）				
成績基準	期末テスト70% 演習問題等の提出30% 計100%				
準備学習の 内容	テキストの内容確認をする。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	簿記原理	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 簿記会計の基礎を学び、小規模企業における取引を合理的に記帳する知識と技術を習得する。</p> <p>【概要】 小規模企業における取引を合理的に記帳する知識と技術について学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 簿記の基本原則を理解している。</p> <p>2. 基礎的な会計取引について、帳簿や伝票への記帳ができる。</p> <p>3. 証ひょう書類から会計取引を推察することができる。</p>				
授業内容	回 01：簿記の基礎概念 02：取引と仕訳 03：仕訳帳 04：勘定の記入方法 05：総勘定元帳 06：現金出納帳、当座預金出納帳及び小口現金出納帳 07：仕入帳、売上帳及び商品有高帳 08：売掛金元帳、買掛金元帳、受取手形記入帳及び支払手形記入帳 09：固定資産台帳 10：補助簿の相関関係 11：伝票会計1 12：伝票会計2 13：証ひょう書類1 14：証ひょう書類2 15：簿記一巡の記帳体系	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト参考文献	大原学園「ALFA3商業簿記テキスト」				
成績基準	期末テスト70% 演習問題等の提出30% 計100%				
準備学習の内容	該当するテキストのページを復習しておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	簿記通論	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 簿記会計の基礎を学び、会計帳簿や財務諸表を通してビジネスの諸活動を理解する。</p> <p>【概要】 小規模企業における会計帳簿や財務諸表を通してビジネスの諸活動についての学習を行う。</p>				
到達目標	<p>1. 簿記一巡の流れを理解している。</p> <p>2. 基礎的な会計取引について、適切な会計処理が行える。</p> <p>3. 小規模企業における財務諸表の作成ができる。</p>				
授業内容	回 01：簿記一巡の手続き 02：株式会社会計 03：商品売買 04：現金及び預金 05：債権及び債務 1 06：債権及び債務 2 07：有価証券及び有形固定資産 08：収益及び費用 09：税金 10：決算 11：決算整理 1 12：決算整理 2 13：決算整理 3 14：損益計算書 15：貸借対照表	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	大原学園「ALFA3 商業簿記テキスト」				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の 内容	該当するテキストのページを復習しておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	3級総合	授業形態	演習	区分	選必
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 日商簿記3級の実践問題演習を通して、検定試験に合格する能力を身につける。</p> <p>【概要】 日商簿記3級の実践問題演習及び解答解説を行う。</p>				
到達目標	<p>1. 日商簿記3級レベルの仕訳及び勘定口座への記入ができる。</p> <p>2. 日商簿記3級レベルの試算表や財務諸表の作成ができる。</p> <p>3. 日商簿記検定3級合格レベルに到達する。</p>				
授業内容	回 01：仕訳 02：試算表1 03：試算表2 04：精算表 05：財務諸表1 06：財務諸表2 07：個別問題 08：公開模試 演習 09：公開模試 解説 10：直前答練1回 演習 11：直前答練1回 解説 12：直前答練2回 演習 13：直前答練2回 解説 14：直前答練3回 演習 15：直前答練3回 解説	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	大原学園「日商3級総まとめ」、「公開模試」、「直前答練習」				
成績基準	模擬試験の平均点 80% 出席率 20% 計 100%				
準備学習の 内容	指定した範囲の予習を行うこと。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	会社会計原理 I (A)	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 財務諸表の作成における、基本的な日々の会計処理および決算処理の記帳方法を理解する。</p> <p>【概要】 株式会社が作成する財務諸表に記載する・資産・負債・純資産・収益・費用・の増減に関する各取引の記帳方法を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 簿記一巡手続きで、中小企業の株式会社における基本的処理及び記帳方法を理解する。</p> <p>2. 企業の投資額で、資産と費用に区分けの処理及び記帳方法を費用配分の原則で理解する。</p> <p>3. 株式会社を理解し、財務諸表における基本的な純資産の部の処理及び記帳方法を理解する。</p>				
授業内容	回 01：総論 02：現金預金① 03：現金預金② 04：債権・債務 05：棚卸資産① 06：棚卸資産② 07：固定資産① 08：固定資産② 09：債務保証 10：引当金① 11：引当金② 12：収益と費用① 13：収益と費用② 14：株式会社の純資産① 15：株式会社の純資産②	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト参考文献	大原学園 [ALFA 2 商業簿記テキスト]				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回行うミニテストに向けて前回までの範囲を復習する。 ・ テキストを読みわからない点を整理し、講義に望む。 				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	会社会計原理 I (B)	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	1		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 財務諸表の作成における、基本的な日々の会計処理および決算処理の記帳方法を理解する。</p> <p>【概要】 株式会社が作成する財務諸表に記載する資産・負債・純資産・収益・費用の各取引の記帳方法を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 簿記一巡手続きで、中小企業の株式会社における基本的処理及び記帳方法を理解する。</p> <p>2. 企業の投資額で、資産と費用に区分けの処理及び記帳方法を費用配分の原則で理解する。</p> <p>3. 株式会社を理解し、財務諸表の基本的純資産の部の処理及び記帳方法を理解する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：簿記一巡、日々、決算の手続き</p> <p>02：財務諸表、貸借対照表</p> <p>03：現金および預金、銀行勘定調整表</p> <p>04：不一致の原因、銀行勘定調整表の作成方法</p> <p>05：債権・債務、クレジット売掛金</p> <p>06：手形取引、営業外受取・支払手形</p> <p>07：電子記録債権および電子記録債務</p> <p>08：売上原価勘定振替、棚卸減耗と商品評価損</p> <p>09：仕入及び売上の割引・割戻、有形固定資産</p> <p>10：有形固定資産の取得、建設仮勘定</p> <p>11：有形固定資産割賦購入、修繕費及び改良費</p> <p>12：減価償却、法人税法上の減価償却</p> <p>13：圧縮記帳、有形固定資産の売却・買換え</p> <p>14：有形固定資産の除却、有形固定資産の減失</p> <p>15：リース取引、無形固定資産</p>	<p>回</p> <p>16：償却方法、ソフトウェア</p> <p>17：投資その他の資産、長期前払費用</p> <p>18：債務保証、債務保証の会計処理</p> <p>19：引当金、貸倒引当金</p> <p>20：商品（製品）保証引当金、賞与引当金</p> <p>21：退職給付引当金、売上割戻引当金</p> <p>22：返品調整引当金、修繕引当金</p> <p>23：収益及び費用の区分、売上高等</p> <p>24：役員収益・費用、研究開発費の会計処理</p> <p>25：その他の費用</p> <p>26：株式会社、株式会社の機関</p> <p>27：株式会社の資本金、株式会社の純資産</p> <p>28：株式の発行、新株発行の流れ</p> <p>29：獲得利益の会計処理、剰余金の配当等</p> <p>30：剰余金配当等会計処理、株主資本計数変動</p>			
テキスト参考文献	大原学園 [ALFA 2 商業簿記テキスト]				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回行うミニテストに向けて前回までの範囲を復習する。 ・ テキストを読みわからない点を整理し、講義に望む。 				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	帳簿組織論 I (A)	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 特殊会計処理の記帳方法及び財務諸表を理解し、財務諸表の作成ができる。</p> <p>【概要】 外貨建取引や企業結合等の特殊処理を理解し、財務諸表作成のスキルを身に付ける。</p>				
到達目標	<p>1. 直接的な営業活動以外で、中小企業においての取引処理及び記帳方法を理解する。</p> <p>2. 中小企業の基本となる3つの個別財務諸表の雛形等を理解し作成ができる。</p> <p>3. 会社再編等での企業結合処理及び記帳方法から合算財務諸表作成まで理解する。</p>				
授業内容	回 01：有価証券① 02：有価証券② 03：為替換算会計① 04：為替換算会計② 05：企業結合 06：税金① 07：税金② 08：決算① 09：決算② 10：本支店会計① 11：本支店会計② 12：連結会計① 13：連結会計② 14：連結会計③ 15：連結会計④	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	大原学園 [ALFA 2 商業簿記テキスト]				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回行うミニテストに向けて前回までの範囲を復習する。 ・ テキストを読みわからない点を整理し、講義に望む。 				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	帳簿組織論 I (B)	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	1		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 特殊会計処理の記帳方法及び財務諸表を理解し、財務諸表の作成ができる。</p> <p>【概要】 外貨建取引や企業結合等の特殊処理を理解し、財務諸表作成のスキルを身に付ける。</p>				
到達目標	<p>1. 直接的な営業活動以外で、中小企業においての取引処理及び記帳方法を理解する。</p> <p>2. 中小企業の基本となる3つの個別財務諸表の雛形等を理解し作成ができる。</p> <p>3. 会社再編等での企業結合処理及び記帳方法から合算財務諸表作成まで理解する。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01: 有価証券分類、売買目的有価証券会計処理</p> <p>02: 子会社株式、関連会社株式の会計処理</p> <p>03: その他有価証券の会計処理</p> <p>04: 端数利息の会計処理、外貨建取引</p> <p>05: 輸出入取引換算、決算時換算会計処理</p> <p>06: 為替予約、振当処理</p> <p>07: 企業結合、事業譲受</p> <p>08: 合併、消費税</p> <p>09: 消費税の仕組み、消費税の会計処理</p> <p>10: 法人税等、法人税等の会計処理</p> <p>11: 法人税等の追徴又は還付</p> <p>12: 税効果会計、法人税等調整額</p> <p>13: その他有価証券の評価差額、決算</p> <p>14: 決算整理、月次決算</p> <p>15: 英米式決算法、財務諸表</p>	<p>回</p> <p>16: 損益計算書、貸借対照表</p> <p>17: 株主資本等変動計算書、精算表</p> <p>18: 本支店会計の意義・目的</p> <p>19: 支店相互間取引、本支店会計の決算手続き</p> <p>20: 総合損益勘定、合併財務諸表の作成</p> <p>21: 個別財務諸表と連結財務諸表</p> <p>22: 連結財務諸表の作成方法と表示</p> <p>23: 支配獲得日の連結手続き</p> <p>24: 支配獲得後の連結手続、財務諸表の作成</p> <p>25: 連結会社相互間取引の相殺消去</p> <p>26: 債権債務の相殺消去に伴う相殺消去</p> <p>27: その他の相殺消去、未実現損益</p> <p>28: 棚卸、固定資産の未実現利益の消去</p> <p>29: 連結株主資本等変動計算書、連結第1年度</p> <p>30: 連結第2年度</p>			
テキスト参考文献	大原学園 [ALFA 2 商業簿記テキスト]				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回行うミニテストに向けて前回までの範囲を復習する。 ・ テキストを読みわからない点を整理し、講義に望む。 				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	2級総合Ⅰ(A)	授業形態	演習	区分	選必
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 会計帳簿の記入や製品の原価集計をより正確かつ迅速に行えるよう、演習、解説、復習を繰り返し中小企業の経理業務が行えるようにする。</p> <p>【概要】 個別論点ごとに演習、解説を行ってから総合問題を演習し、処理速度と正確性の向上を図る。</p>				
到達目標	<p>1. 株式会社の帳簿記入を適切に行い、財務諸表作成までの作業を体系的に行うことができる。</p> <p>2. 工企業の原価計算手続を理解し、コスト管理に役立てることができる。</p> <p>3. 日商簿記検定2級合格レベルに到達する。</p>				
授業内容	回 01：仕訳対策① 02：仕訳対策② 03：個別問題対策 04：総合問題対策 05：個別原価計算対策① 06：個別原価計算対策② 07：総合原価計算対策① 08：総合原価計算対策② 09：公開模擬試験 10：直前答案練習① 11：直前答案練習② 12：直前答案練習③ 13：直前答案練習④ 14：直前答案練習⑤ 15：直前答案練習⑥	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	<p>大原出版「日商2級総まとめ商業簿記」</p> <p>大原出版「日商2級総まとめ工業簿記」</p>				
成績基準	答案練習 100%				
準備学習の内容	答案練習に向けて与えられた試験範囲表を用いて学習する。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	2級総合I (B)	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	12		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 会計帳簿の記入や製品の原価集計をより正確かつ迅速に行えるよう、演習、解説、復習を繰り返し中小企業の経理業務が行えるようにする。</p> <p>【概要】 個別論点ごとに演習、解説を行ってから総合問題を演習し、処理速度と正確性の向上を図る。</p>				
到達目標	1. 株式会社の帳簿記入を適切に行い、財務諸表作成までの作業を体系的に行うことができる。 2. 工企業の原価計算手続を理解し、コスト管理に役立てることができる。 3. 日商簿記検定2級合格レベルに到達する。				
授業内容	回 01：仕訳対策① 02：仕訳対策② 03：仕訳対策③ 04：個別問題対策① 05：個別問題対策② 06：総合問題対策① 07：総合問題対策② 08：演習答案練習① 09：演習答案練習② 10：演習答案練習③ 11：演習答案練習④ 12：個別原価計算の記帳体系、材料費会計対策 13：労務費会計対策 14：経費会計、製造間接費会計対策 15：単純個別原価計算対策	回 16：部門別個別原価計算対策 17：財務諸表、工場会計の独立対策 18：単純総合原価計算対策 19：工程別総合、等級別原価計算対策 20：組別総合、等級原価計算別総合 21：標準原価計算対策 22：CVP分析対策 23：直接原価計算対策 24：公開模擬試験 25：直前答案練習① 26：直前答案練習② 27：直前答案練習③ 28：直前答案練習④ 29：直前答案練習⑤ 30：直前答案練習⑥			
テキスト 参考文献	大原出版「日商2級総まとめ商業簿記」 大原出版「日商2級総まとめ工業簿記」				
成績基準	答案練習 100%				
準備学習の内容	答案練習に向けて与えられた試験範囲表を用いて学習する。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	個別原価計算論Ⅰ (A)	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 顧客の注文に応じて製品を製造する工企業の基本的な原価計算制度と会計的な記帳方法を理解する。</p> <p>【概要】 個別受注生産形態における原価の分類集計から財務諸表の作成方法まで学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 製品製造においてどのような原価が発生しているか説明出来る。</p> <p>2. 個別受注生産形態における原価計算手続に従って、製品別に原価を集計し、会計帳簿に記録することが出来る。</p> <p>3. 製品原価の計算をより正確かつ迅速に行うことが出来る。</p>				
授業内容	回 01：工業簿記の基礎 02：工業簿記の記帳体系 ー個別原価計算ー 03：材料費会計① 04：材料費会計② 05：労務費会計① 06：労務費会計② 07：経費会計 08：製造間接費会計① 09：製造間接費会計② 10：部門別計算① 11：部門別計算② 12：部門別計算③ 13：工場会計 14：単純個別原価計算 15：工企業の財務諸表	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	大原学園「ALFA2工業簿記テキスト」				
成績基準	期末テスト70% 演習問題等の提出30% 計100%				
準備学習の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回行うミニテストに向けて前回までの範囲を復習する。 ・テキストを読み分らない点を整理し、講義に臨む。 				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	個別原価計算論 I (B)	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	12		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 顧客の注文に応じて製品を製造する工企業の基本的な原価計算制度と会計的な記帳方法を理解する。</p> <p>【概要】 個別受注生産形態における原価の分類集計から財務諸表の作成方法まで学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 製品製造においてどのような原価が発生しているか説明出来る。</p> <p>2. 個別受注生産形態における原価計算手続に従って、製品別に原価を集計し、会計帳簿に記録することが出来る。</p> <p>3. 製品原価の計算をより正確かつ迅速に行うことが出来る。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：工業簿記、原価計算</p> <p>02：工業簿記と原価計算の関係</p> <p>03：原価、製造原価の分類</p> <p>04：原価計算の手続、製品別計算の方法</p> <p>05：原価計算期間、個別原価計算の手続</p> <p>06：個別原価計算の記帳体系、工業簿記の決算</p> <p>07：材料と材料費、材料費の分類</p> <p>08：材料の購入手続、購入原価の計算と記帳</p> <p>09：材料の消費手続、材料費の計算と記帳</p> <p>10：材料の棚卸減耗の計算と記帳</p> <p>11：予定消費価格による材料費の計算と記帳</p> <p>12：労務費、労務費の分類</p> <p>13：賃金給料の支払額、手続の計算と記帳</p> <p>14：直接工の消費手続、労務費の計算と記帳</p> <p>15：間接工、予定消費賃率の直接工労務費計算</p>	<p>回</p> <p>16：経費、経費の分類</p> <p>17：経費の計算手続、経費の計算と記帳</p> <p>18：製造間接費の実際発生額</p> <p>19：製造間接費の予定配賦、製造間接費予算</p> <p>20：製造間接費差異の原因別分析</p> <p>21：部門別計算、部門別計算の目的</p> <p>22：原価部門、部門別計算の手続及び記帳体系</p> <p>23：第1次集計、実際部門費集計表の作成</p> <p>24：第2次集計、実際部門別配賦表の作成</p> <p>25：製造部門別の製造間接費予定配賦</p> <p>26：工場会計の独立、工場会計の独立の利点</p> <p>27：工場会計を独立させた場合の記帳</p> <p>28：単純個別原価計算、個別原価計算の仕損</p> <p>29：財務諸表、損益計算書と製造原価報告書</p> <p>30：貸借対照表</p>			
テキスト参考文献	大原学園「ALFA2工業簿記テキスト」				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回行うミニテストに向けて前回までの範囲を復習する。 ・ テキストを読み分らない点を整理し、講義に臨む。 				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	総合原価計算論 I (A)	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 同一規格の製品を大量生産する工企業の基本的な原価計算制度と会計の記帳方法を理解する。</p> <p>【概要】 大量見込生産形態における原価の分類集計や、利益計画の手法などを学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 大量見込生産形態において原価計算制度に従った原価集計と帳簿記録をすることが出来る。</p> <p>2. 予定と実際の原価を比較し、ズレが生じた原因分析を原価低減活動に役立てることが出来る。</p> <p>3. 原価の分類や利益の仕組みから目標利益を達成する方法を会計的側面からの計画が出来る。</p>				
授業内容	回 01：工業簿記の記帳体系-総合原価計算- 02：総合原価計算-単純総合原価計算-① 03：総合原価計算-単純総合原価計算-② 04：総合原価計算-工程別総合原価計算- 05：総合原価計算-組別・等級別-① 06：総合原価計算-組別・等級別-② 07：総合原価計算-減損と仕損-① 08：総合原価計算-減損と仕損-② 09：標準原価計算① 10：標準原価計算② 11：標準原価計算③ 12：標準原価計算④ 13：原価・営業量・利益関係の分析① 14：原価・営業量・利益関係の分析② 15：直接原価計算	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	大原学園「ALFA2工業簿記テキスト」				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の 内容	<ul style="list-style-type: none"> ・毎回行うミニテストに向けて前回までの範囲を復習する。 ・テキストを読み分らない点を整理し、講義に臨む。 				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	総合原価計算論 I (B)	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	12		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 同一規格の製品を大量生産する工企業の基本的な原価計算制度と会計の記帳方法を理解する。</p> <p>【概要】 大量見込生産形態における原価の分類集計や、利益計画の手法などを学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 大量見込生産形態において原価計算制度に従った原価集計と帳簿記録をすることが出来る。</p> <p>2. 予定と実際の原価を比較し、ズレが生じた原因分析を原価低減活動に役立てることが出来る。</p> <p>3. 原価の分類や利益の仕組みから目標利益を達成する方法を会計的側面からの計画が出来る。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01: 総合原価計算の手続と記帳体系</p> <p>02: 単純総合原価計算、完成品原価と単位の計算</p> <p>03: 月末仕掛品原価の計算と評価方法</p> <p>04: 平均法による月末仕掛品原価の計算</p> <p>05: 先入先出法による月末仕掛品原価の計算</p> <p>06: 材料の投入形態</p> <p>07: 工程別単純総合原価計算、計算の方法</p> <p>08: 工程別計算の記帳体系と月末仕掛品の計算</p> <p>09: 組別総合原価計算</p> <p>10: 組別総合原価計算の手続、組間接費の配賦</p> <p>11: 等級別総合原価計算</p> <p>12: 等価係数、等級別総合原価計算の方法</p> <p>13: 減損及び仕損、正常減損および正常仕損</p> <p>14: 正常減損費の処理</p> <p>15: 正常減損が発生時の月末仕掛品原価の計算</p>	<p>回</p> <p>16: 標準原価計算、標準原価計算の目的</p> <p>17: 標準原価計算の手続、原価標準の設定</p> <p>18: 完成品原価の計算、月末仕掛品原価の計算</p> <p>19: 原価差異（総差異）の計算</p> <p>20: 仕掛品勘定の記帳方法</p> <p>21: 直接材料費差異、直接労務費差異</p> <p>22: 製造間接費差異の原因別分析</p> <p>23: 短期利益計画、原価と営業量と利益の関係</p> <p>24: 損益分岐分析</p> <p>25: 損益分岐点、希望営業利益を獲得の売上高</p> <p>26: 高低点法</p> <p>27: 全部原価計算と直接原価計算</p> <p>28: 勘定体系図と損益計算書</p> <p>29: 全部原価計算と直接原価計算の相違</p> <p>30: 固定費調整</p>			
テキスト参考文献	大原学園「ALFA 2 工業簿記テキスト」				
成績基準	期末テスト 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 毎回行うミニテストに向けて前回までの範囲を復習する。 ・ テキストを読み分からない点を整理し、講義に臨む。 				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	高等商業簿記論	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 極めて高度な商業簿記を修得し、会計基準や会社法、財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができるようになることを目的とする。</p> <p>【概要】 上場企業の財務諸表を作成・分析するための会計システムを学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 簿記1級の基本的な会計処理を理解すること。</p> <p>2. 簿記1級の総合問題を解答できること。</p> <p>3. 日商簿記1級に合格すること。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：簿記一巡、財務諸表</p> <p>02：有価証券（総論）</p> <p>03：有価証券の分類と評価</p> <p>04：デリバティブ取引、ヘッジ会計、債権の譲渡</p> <p>05：有形固定資産（総論）</p> <p>06：減価償却、圧縮記帳、SPCによる不動産の流動化</p> <p>07：割引現在価値、現価係数と年金現価係数</p> <p>08：リース取引（総論）</p> <p>09：オペレーティング・リース取引、ファイナンス・リース取引</p> <p>10：貸手側の会計処理、その他のリース取引</p> <p>11：研究開発費、ソフトウェア</p> <p>12：固定資産の減損、共用資産とのれん</p> <p>13：繰延資産（総論）</p> <p>14：社債（総論）</p> <p>15：買入償還、定時分割償還</p>	<p>回</p> <p>16：引当金（総論・各論）</p> <p>17：貸倒引当金の設定、貸倒見積高の算定</p> <p>18：退職給付（総論）</p> <p>19：退職一時金制度、企業年金制度、過去勤務費用及び数理計算上の差異</p> <p>20：資産除去債務（総論）</p> <p>21：見積りの変更、その他の論点</p> <p>22：純資産（総論）</p> <p>23：株式の発行、剰余金の配当</p> <p>24：計数の変動、剰余金の処分</p> <p>25：自己株式、分配可能額の算定、株主本等変動計算書</p> <p>26：新株予約権、新株予約権付社債</p> <p>27：ストックオプション（総論）</p> <p>28：権利不確定による失効、対象勤務期間</p> <p>29：税効果会計（総論）</p> <p>30：税効果会計（各論）</p>			
テキスト参考文献	ALFAテキストI、問題集I、解答集I、過去問題集				
成績基準	小テスト30% 期末試験70% 計100%				
準備学習の内容	前回の小テスト及び練習問題の復習をしておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科					
授業科目	会計学	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 極めて高度な会計学を修得し、会計基準や会社法、財務諸表等規則などの企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができるようになることを目的とする。</p> <p>【概要】 正確な財務諸表を作成するための簿記技術についての背景を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 会計基準を理解すること。</p> <p>2. 簿記1級の応用・発展的な内容を理解すること。</p> <p>3. 日商簿記1級に合格すること。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：外貨建取引（総論）</p> <p>02：外貨建取引の会計処理、外貨建有価証券、為替予約等の会計処理</p> <p>03：商品売買等（総論）</p> <p>04：原価率等、売価還元法</p> <p>05：試用販売、委託販売</p> <p>06：割賦販売、未着品売買</p> <p>07：荷為替手形、予約販売</p> <p>08：工事契約（総論）、工事損失引当金</p> <p>09：連結財務諸表総論</p> <p>10：支配獲得日における連結貸借対照表の作成</p> <p>11：支配獲得日以降の連結財務諸表の作成</p> <p>12：段階取得、子会社株式の追加取得、子会社株式の一部売却</p> <p>13：成果連結（総論）</p> <p>14：未実現利益の消去</p> <p>15：債権債務の相殺及び貸倒引当金の調整</p>	<p>回</p> <p>16：持分法（総論）</p> <p>17：連結財務諸表固有の一時差異</p> <p>18：包括利益計算書</p> <p>19：在外子会社の財務諸表項目の換算</p> <p>20：企業結合（総論）</p> <p>21：合併、株式交換、株式移転</p> <p>22：事業分離（総論）、分離元企業の会計処理</p> <p>23：本支店会計（総論）</p> <p>24：本支店間取引、本支店会計における決算手続、内部利益の調整</p> <p>25：外部公表用財務諸表、棚卸減耗損と商品評価損、在外支店の財務諸表項目の換算</p> <p>26：キャッシュ・フロー計算書（総論）</p> <p>27：営業・投資・財務活動によるキャッシュ・フロー</p> <p>28：その他の論点</p> <p>29：連結キャッシュ・フロー計算書</p> <p>30：会計上の変更及び誤謬の訂正</p>			
テキスト参考文献	A L F AテキストⅡ、問題集Ⅱ、解答集Ⅱ、過去問題集				
成績基準	小テスト 30% 期末試験 70% 計 100%				
準備学習の内容	前回の小テスト及び練習問題の復習をしておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	1級総合	授業形態	演習	区分	選必
年次	1	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 実践形式の問題演習により、検定試験に向けて得点能力を養う。</p> <p>【概要】 答案練習を重ねることにより、日商簿記1級の合格に合格する。</p>				
到達目標	<p>1. 簿記について体系的に理解すること。</p> <p>2. 簿記会計の目的について理解すること。</p> <p>3. 日商簿記1級に合格すること。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：連結会計対策①</p> <p>02：連結会計対策②</p> <p>03：企業結合対策①</p> <p>04：企業結合対策②</p> <p>05：金融商品対策①</p> <p>06：金融商品対策②</p> <p>07：資産対策</p> <p>08：負債対策</p> <p>09：純資産対策</p> <p>10：総合原価計算対策①</p> <p>11：総合原価計算対策②</p> <p>12：意思決定会計対策①</p> <p>13：意思決定会計対策②</p> <p>14：基礎答案練習①</p> <p>15：基礎答案練習②</p>		<p>回</p> <p>16：基礎答案練習③</p> <p>17：基礎答案練習④</p> <p>18：過去問題答案練習①</p> <p>19：過去問題答案練習②</p> <p>20：過去問題答案練習③</p> <p>21：過去問題答案練習④</p> <p>22：過去問題答案練習⑤</p> <p>23：過去問題答案練習⑥</p> <p>24：公開模擬試験</p> <p>25：直前答案練習①</p> <p>26：直前答案練習②</p> <p>27：直前答案練習③</p> <p>28：直前答案練習④</p> <p>29：直前答案練習⑤</p> <p>30：直前答案練習⑥</p>		
テキスト 参考文献	日商簿記1級公開模試・直前答練（大原出版）				
成績基準	答案練習 100%				
準備学習の 内容	前回の答練の復習をしておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	高等工業会計論	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 企業の製造活動や販売活動などから生じる材料、労働力及びその他の資源の調達や消費などに関する記録計算する技能を身につける。</p> <p>【概要】 日本商工会議所簿記検定1級を通して、大会社レベルの記帳から財務諸表作成までを学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 大会社レベルの主要簿記入ができる。</p> <p>2. 大会社レベルの財務諸表作成ができる。</p> <p>3. 上記目安として、日本商工会議所簿記検定1級に合格する。</p>				
授業内容	回 01：総論 02：工業簿記と原価計算 03：原価の本質と基礎的分類 04：原価計算の手續と形態 05：コスト・フローと財務諸表 06：材料費会計 07：労務費会計 08：経費会計 09：製造間接費会計 10：部門別計算 11：実際配賦 12：正常配賦 13：補助部門費の配賦基準と配賦金額 14：個別原価計算（総論） 15：単純個別原価計算	回 16：部門別個別原価計算 17：個別原価計算における仕損の処理 18：総合原価計算（総論） 19：単純総合原価計算 20：工程別総合原価計算 21：追加原材料 22：組別総合原価計算 23：等級別総合原価計算 24：連産品 25：標準原価計算（総論） 26：製品原価の計算 27：原価差異の計算と原因分析 28：原価差異の把握方法と勘定記入方法 29：原価差異の会計処理 30：仕損・減損が生じる場合			
テキスト参考文献	ALFAテキストI、問題集I、解答集I、過去問題集				
成績基準	小テスト30% 期末試験70% 計100%				
準備学習の内容	前回の小テスト及び練習問題の復習をしておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	高等原価計算論	授業形態	講義	区分	選必
年次	1	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 企業の製造活動や販売活動などに係る原価の理論を理解したうえで、経営管理に必要な意思決定や業績評価などの会計を身につける。</p> <p>【概要】 日本商工会議所簿記検定1級を通して、責任者ないし上級管理者としての管理会計を学ぶ。</p>				
到達目標	<p>1. 責任者ないし上級管理者として目的に応じた原価概念を理解できる。</p> <p>2. 責任者ないし上級管理者として意思決定ならびに業績評価会計ができる。</p> <p>3. 上記目安として、日本商工会議所簿記検定1級に合格する。</p>				
授業内容	回 01：総論 02：短期利益計画の基礎 03：CVP分析① 04：CVP分析② 05：原価分解 06：直接原価計算の基礎 07：直接実際原価計算① 08：直接実際原価計算② 09：直接標準原価計算① 10：直接標準原価計算② 11：直接原価計算に関する諸論点 12：予算管理の基礎 13：予算編成① 14：予算編成② 15：予算統制①	回 16：予算統制② 17：意思決定会計（総論） 18：業務的意思決定① 19：業務的意思決定② 20：構造的意決定① 21：構造的意決定② 22：事業部制① 23：事業部制② 24：ライフサイクル・コスト① 25：ライフサイクル・コスト② 26：品質原価計算① 27：品質原価計算② 28：原価企画① 29：原価企画② 30：活動基準原価計算①			
テキスト参考文献	ALFAテキストⅡ、問題集Ⅱ、解答集Ⅱ、過去問題集				
成績基準	小テスト 30% 期末試験 70% 計 100%				
準備学習の内容	前回の小テスト及び練習問題の復習をしておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	Word 実技	授業形態	演習	区分	必修
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 Word 初心者が、基本的な編集機能、罫線機能、図形機能を中心に詳細な操作をすることができる。</p> <p>【概要】 Microsoft Word の基本操作確認と問題演習を通じて Word の機能を理解、活用する。</p>				
到達目標	<p>1. 簡単なビジネス文書を作成することができる。</p> <p>2. パソコン、ワープロ、ビジネス文書に関する基礎的な技能を有している。</p> <p>3. 効果的に Word を活用できる。</p>				
授業内容	回 01 : Word の基本 02 : 文字の入力と編集の基本操作 03 : 文書の編集 1 04 : 文書の編集 2 05 : 文書の印刷 06 : 文書の作成 1 07 : 文書の作成 2 08 : 表を使った文書の作成 09 : 図形や画像を使った文書の作成 10 : 総合学習問題 11 : 練習問題 1・2 12 : 練習問題 3、模擬問題 1 13 : 模擬問題 2・3 14 : 模擬問題 4・5 15 : 模擬問題 6・7	回 16 : 17 : 18 : 19 : 20 : 21 : 22 : 23 : 24 : 25 : 26 : 27 : 28 : 29 : 30 :			
テキスト 参考文献	ウイネット「Word2016 クイックマスター（基本編）」、サーティファイ「Word 文書処理技能認定試験 3級問題集（2016 対応）」				
成績基準	検定試験の合否及び得点				
準備学習の 内容	該当するテキストのページを復習しておくこと。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	医療請求事務基礎（2級）講義 I	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	1		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 医療事務従事者として必要な技能である保険請求の算定技術、レセプト作成技術（筆記による）を主に外来診療を中心に学習する。</p> <p>【概要】 診療報酬請求事務の基礎として、医療保険請求の仕組み、外来レセプトの作成を学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 基本的な保険制度が理解できる。 2. カルテとレセプトの基礎知識が理解できる。 3. レセプト（外来）が作成できる。</p>				
授業内容	回 01：医療保険制度 02：保険診療の仕組み 03：医療保険の基礎用語 04：医療保険の種類 05：カルテの上書き 06：レセプトの上書き 07：問題演習（医療保険） 08：基本診療料（初診料） 09：問題演習（初診料） 10：基本診療料（再診料） 11：問題演習（再診料） 12：基本診療料（外来診療料） 13：問題演習（外来診療料） 14：医学管理 15：問題演習（医学管理）	回 16：投薬料の算定方法 17：投薬料（内服薬） 18：投薬料（頓服薬） 19：投薬料（外用薬） 20：問題演習（投薬料①） 21：問題演習（投薬料②） 22：問題演習（投薬料③） 23：注射料の算定方法 24：注射料（皮内・皮下筋肉内注射） 25：問題演習（皮内・皮下筋肉内注射） 26：注射料（静脈注射） 27：問題演習（静脈注射） 28：注射（点滴） 29：問題演習（点滴） 30：処置料の構成と留意点			
テキスト 参考文献	診療点数早見表（医学通信社）				
成績基準	定期試験 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の 内容	テキストの内容確認をする。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	医療請求事務基礎（2級）講義Ⅱ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	1		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 医療事務従事者として必要な技能である保険請求の算定技術、レセプト作成技術（筆記による）を主に外来診療を中心に学習する。</p> <p>【概要】 診療報酬請求事務の基礎として、医療保険請求の仕組み、外来レセプトの作成を学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 基本的な保険制度が理解できる。</p> <p>2. カルテとレセプトの基礎知識が理解できる</p> <p>3. レセプト（外来）が作成できる。</p>				
授業内容	回 01：処置料① 02：処置料② 03：処置料（ギプス） 04：問題演習（処置料①） 05：問題演習（処置料②） 06：手術料の構成と留意点 07：手術料の算定方法 08：手術料① 09：手術料② 10：問題演習（手術料①） 11：問題演習（手術料②） 12：検査料の構成と留意点 13：検体検査（尿・糞便） 14：検体検査（血液学） 15：検体検査（生化学（Ⅰ））	回 16：検体検査（生化学（Ⅱ）） 17：検体検査（免疫学） 18：検体検査（微生物） 19：問題演習（検体検査①） 20：問題演習（検体検査②） 21：生体検査（呼吸循環） 22：生体検査（超音波） 23：生体検査（耳鼻咽喉・眼・皮膚） 24：生体検査（内視鏡） 25：問題演習（生体検査） 26：画像診断料の算定方法 27：画像診断（診断料） 28：画像診断（撮影料） 29：画像診断（フィルム料） 30：問題演習（画像診断）			
テキスト参考文献	診療点数早見表（医学通信社）				
成績基準	定期試験 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の内容	テキストの内容確認をする。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	医療請求事務基礎（2級）講義Ⅲ	授業形態	演習	区分	必修
年次	1	時期	1		
授業回数	15	単位時間数	30	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 医療事務従事者として必要な技能である保険請求の算定技術、レセプト作成技術（筆記による）を主に外来診療を中心に学習する。</p> <p>【概要】 診療報酬請求事務の基礎として、医療保険請求の仕組み、外来レセプトの作成を学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 基本的な保険制度が理解できる。</p> <p>2. カルテとレセプトの基礎知識が理解できる。</p> <p>3. レセプト（外来）が作成できる。</p>				
授業内容	回 01：総合問題演習（基本診療料①） 02：総合問題演習（投薬） 03：総合問題演習（注射料） 04：総合問題演習（処置） 05：総合問題演習（手術） 06：総合問題演習（検査） 07：レセプト作成方法 08：総合問題演習（レセプト作成①） 09：総合問題演習（レセプト作成②） 10：総合問題演習（レセプト作成③） 11：総合問題演習（レセプト作成④） 12：総合問題演習（レセプト作成⑤） 13：総合問題演習（レセプト作成⑥） 14：総合問題演習（レセプト作成⑦） 15：総合問題演習（レセプト作成⑧）	回 16： 17： 18： 19： 20： 21： 22： 23： 24： 25： 26： 27： 28： 29： 30：			
テキスト 参考文献	診療点数早見表（医学通信社）				
成績基準	定期試験 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の内容	テキストの内容確認をする。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	医療事務基礎	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 医療事務員として必要な知識を身に付け、即戦力となる人材を育成する。</p> <p>【概要】 医療事務従事者として必要である応用的な医療保障制度及び患者接遇知識に関する知識及び基礎的な医学、医療に関する知識を総合的に学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 応用的な患者接遇の理解と医療用語に関する知識を持つ。</p> <p>2. ビジスマナーの理解と医学に関する基礎知識を身につける。</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：医療サービスと接遇</p> <p>02：患者の意識と患者の視点</p> <p>03：個人秘書の業務</p> <p>04：ビジネス文書と文書作成</p> <p>05：グループワークⅠ（患者が求めている対応）</p> <p>06：組織と医療スタッフ</p> <p>07：患者接遇とコミュニケーションの取り方</p> <p>08：スタッフ間のコミュニケーションづくり</p> <p>09：グループワークⅡ（組織の中での立振る舞い）</p> <p>10：職場の基本ルールとマナー</p> <p>11：個人情報保護法を生かす</p> <p>12：尊敬語と謙譲語</p> <p>13：敬語と接遇</p> <p>14：グループワークⅢ（医療事務員として資質を磨く方法）</p> <p>15：総まとめ①</p>	<p>回</p> <p>16：脳</p> <p>17：神経系</p> <p>18：呼吸器系</p> <p>19：代謝系</p> <p>20：循環器系</p> <p>21：消化器系</p> <p>22：尿・便の検査</p> <p>23：血液検査</p> <p>24：免疫血清検査</p> <p>25：臨床化学検査</p> <p>26：泌尿生殖器系</p> <p>27：体液・血液系</p> <p>28：免疫系</p> <p>29：総まとめ②</p> <p>30：総まとめ③</p>			
テキスト参考文献	医療秘書（株式会社メディカルエデュケーション）、DMT（株式会社薬ゼミ情報教育センター）				
成績基準	定期試験 100%				
準備学習の内容	テキストの内容確認をする。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	医療請求事務応用（1級）講義Ⅰ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	12		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 医療事務従事者として必要な技能である保険請求の算定技術、レセプト作成技術（筆記による）を主に入院診療を中心に学習する。</p> <p>【概要】 診療報酬請求事務の応用として、医療保険請求の仕組み、入院レセプトの作成を学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 応用的な診療報酬の算定方法等を理解できる。</p> <p>2. レセプト（入院）が作成できる</p>				
授業内容	回 01：初診料 02：入院料（病院） 03：入院料（診療所） 04：問題演習（入院料①） 05：問題演習（入院料②） 06：食事 07：問題演習（食事） 08：総合問題演習（入院・食事） 09：投薬料 10：問題演習（投薬料） 11：注射料 12：問題演習（注射料①） 13：問題演習（注射料②） 14：総合問題演習（レセプト作成①） 15：総合問題演習（レセプト作成②）	回 16：処置料 17：問題演習（処置料） 18：総合問題演習（レセプト作成③） 19：手術料 20：問題演習（手術料） 21：輸血料 22：問題演習（輸血料） 23：麻酔料① 24：麻酔料② 25：問題演習（麻酔料①） 26：問題演習（麻酔料②） 27：総合問題演習（手術・麻酔） 28：総合問題演習（レセプト作成④） 29：総合問題演習（レセプト作成⑤） 30：総合問題演習（レセプト作成⑥）			
テキスト参考文献	診療点数早見表（医学通信社）				
成績基準	定期試験 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の内容	テキストの内容確認をする。				

Syllabus

2年制公務員科

2年制公務員科					
授業科目	医療請求事務応用（1級）講義Ⅱ	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	12		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的概要	<p>【目的】 医療事務従事者として必要な技能である保険請求の算定技術、レセプト作成技術（筆記による）を主に入院診療を中心に学習する。</p> <p>【概要】 診療報酬請求事務の応用として、医療保険請求の仕組み、入院レセプトの作成を学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 応用的な診療報酬の算定方法等を理解できる。</p> <p>2. レセプト（入院）が作成できる</p>				
授業内容	回 01：検体検査 02：問題演習（検体検査①） 03：問題演習（検体検査②） 04：生体検査① 05：生体検査② 06：問題演習（生体検査①） 07：問題演習（生体検査②） 08：病理診断 09：問題演習（病理診断） 10：総合問題演習（検査①） 11：総合問題演習（検査②） 12：総合問題演習（レセプト作成⑦） 13：総合問題演習（レセプト作成⑧） 14：総合問題演習（レセプト作成⑨） 15：総合問題演習（レセプト作成⑩）	回 16：画像診断（X-P） 17：画像診断（CT・MRI） 18：問題演習（画像診断①） 19：問題演習（画像診断②） 20：在宅 21：問題演習（在宅） 22：処方箋料 23：問題演習（処方箋料） 24：リハビリテーション料 25：問題演習（リハビリテーション科） 26：精神療法 27：問題演習（精神療法） 28：総合問題演習（レセプト作成⑪） 29：総合問題演習（レセプト作成⑫） 30：総合問題演習（レセプト作成⑬）			
テキスト 参考文献	診療点数早見表（医学通信社）				
成績基準	定期試験 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の内容	テキストの内容確認をする。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	医療請求事務応用（1級）講義Ⅲ	授業形態	演習	区分	必修
年次	1	時期	12		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 医療事務従事者として必要な技能である保険請求の算定技術、レセプト作成技術（筆記による）を主に入院診療を中心に学習する。</p> <p>【概要】 診療報酬請求事務の応用として、医療保険請求の仕組み、入院レセプトの作成を学習する。</p>				
到達目標	<p>1. 応用的な診療報酬の算定方法等を理解できる。</p> <p>2. レセプト（入院）が作成できる</p>				
授業内容	<p>回</p> <p>01：総合問題演習（レセプト作成⑭）</p> <p>02：総合問題演習（レセプト作成⑮）</p> <p>03：総合問題演習（レセプト作成⑯）</p> <p>04：総合問題演習（レセプト作成⑰）</p> <p>05：総合問題演習（レセプト作成⑱）</p> <p>06：総合問題演習（レセプト作成⑲）</p> <p>07：総合問題演習（レセプト作成⑳）</p> <p>08：総合問題演習（レセプト作成㉑）</p> <p>09：総合問題演習（レセプト作成㉒）</p> <p>10：総合問題演習（レセプト作成㉓）</p> <p>11：総合問題演習（レセプト作成㉔）</p> <p>12：総合問題演習（レセプト作成㉕）</p> <p>13：総合問題演習（レセプト作成㉖）</p> <p>14：総合問題演習（レセプト作成㉗）</p> <p>15：総合問題演習（レセプト作成㉘）</p>	<p>回</p> <p>16：基礎答練①</p> <p>17：基礎答練②</p> <p>18：基礎答練③</p> <p>19：基礎答練④</p> <p>20：基礎答練⑤</p> <p>21：直前答練①</p> <p>22：直前答練②</p> <p>23：直前答練③</p> <p>24：直前答練④</p> <p>25：直前答練⑤</p> <p>26：過去問題演習①</p> <p>27：過去問題演習②</p> <p>28：過去問題演習③</p> <p>29：過去問題演習④</p> <p>30：過去問題演習⑤</p>			
テキスト 参考文献	診療点数早見表（医学通信社）				
成績基準	定期試験 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の 内容	テキストの内容確認をする。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	医療事務知識総合(学科)	授業形態	講義	区分	必修
年次	1	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 医療事務員として必要なレセプト作成能力を身に付け、医療費の請求を適切に行うことができる人材を育成する。</p> <p>【概要】 診療報酬請求事務能力認定試験（医科）で出題される知識を理解し、合格基準に達するための能力を養成する。</p>				
到達目標	<p>1. 診療報酬請求事務能力認定試験に合格するための力を身に付ける。</p> <p>2. ミスなく答案を解答できる能力を身につける。</p>				
授業内容	回 01：学科対策 1 02：学科対策 2 03：学科対策 3 04：学科対策 4 05：学科対策 5 06：学科対策 6 07：学科対策 7 08：学科対策 8 09：学科対策 9 10：学科対策 10 11：学科対策 11 12：学科対策 12 13：学科対策 13 14：学科対策 14 15：学科対策 15	回 16：学科対策 16 17：学科対策 17 18：学科対策 18 19：学科対策 19 20：学科対策 20 21：学科対策 21 22：学科対策 22 23：学科対策 23 24：学科対策 24 25：学科対策 25 26：学科対策 26 27：学科対策 27 28：学科対策 28 29：学科対策 29 30：学科対策 30			
テキスト 参考文献	診療点数早見表（医学通信社）、 受験対策と予想問題集				
成績基準	定期試験 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の 内容	テキストの内容確認をする。				

Syllabus

2年制公務員科

授業科目	医療事務知識総合（実技）	授業形態	演習	区分	必修
年次	1	時期	2		
授業回数	30	単位時間数	60	実務家	
授業目的 概要	<p>【目的】 医療事務員として必要なレセプト作成能力を身に付け、医療費の請求を適切に行うことができる人材を育成する。</p> <p>【概要】 診療報酬請求事務能力認定試験（医科）で出題される知識を理解し、合格基準に達するための能力を養成する。</p>				
到達目標	<p>1. 診療報酬請求事務能力認定試験に合格するための力を身に付ける。</p> <p>2. ミスなく答案を解答できる能力を身につける。</p>				
授業内容	回 01：医科個別対策1（外来・入院） 02：医科個別対策2（外来・入院） 03：医科個別対策3（外来・入院） 04：医科個別対策4（外来・入院） 05：医科個別対策5（外来・入院） 06：医科個別対策6（外来・入院） 07：医科個別対策7（外来・入院） 08：医科個別対策8（外来・入院） 09：医科個別対策9（外来・入院） 10：医科個別対策10（外来・入院） 11：医科個別対策11（外来・入院） 12：医科個別対策12（外来・入院） 13：医科個別対策13（外来・入院） 14：医科個別対策14（外来・入院） 15：医科個別対策15（外来・入院）	回 16：医科個別対策16（外来・入院） 17：医科個別対策17（外来・入院） 18：医科個別対策18（外来・入院） 19：医科個別対策19（外来・入院） 20：医科個別対策20（外来・入院） 21：医科個別対策21（外来・入院） 22：医科個別対策22（外来・入院） 23：医科個別対策23（外来・入院） 24：医科個別対策24（外来・入院） 25：医科個別対策25（外来・入院） 26：医科個別対策26（外来・入院） 27：医科個別対策27（外来・入院） 28：医科個別対策28（外来・入院） 29：医科個別対策29（外来・入院） 30：医科個別対策30（外来・入院）			
テキスト 参考文献	診療点数早見表（医学通信社） 受験対策と予想問題集				
成績基準	定期試験 70% 演習問題等の提出 30% 計 100%				
準備学習の 内容	テキストの内容確認をする。				